



# National Center for University Entrance Examinations

独立行政法人  
**大学入試センター要覧**

---

令和2(2020)年度



山本廣基 YAMAMOTO, Hiroki  
大学入試センター理事長  
President of the National Center for University Entrance Examinations

## 理事長ごあいさつ

Message from the President

大学入試センターは、「大学入学共通テストに関する業務等を行うことにより、大学入学者の選抜の改善を図り、もって大学及び高等学校等における教育の振興に資する」ことを目的としています。

大学入学共通テストは、大学に入学を志願する者に対し、大学が共同して同一の期日に同一の試験問題により実施する試験です。一方、各大学の入学者選抜においては、大学入学共通テストの成績に加え、それぞれの入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）に照らして個別試験を行うなど、各大学の判断と創意工夫に基づいて志願者の能力、適性などを多面的に判断しています。

現在、高大接続改革の柱の一つとして大学入学者選抜改革が取り上げられ、令和3年度入学者選抜から、これまでの大学入試センター試験に代わる大学入学共通テストが導入される予定です。文部科学省から示されたこのテストの実施方針を踏まえ、昨年4月からこのテストの試験問題の作成に着手し、来年1月の実施に向けた準備を進めています。来年1月に実施される令和3年度大学入学共通テストについては新型コロナウイルス感染症の影響により例年と日程などが異なりますが、大学入試センターでは各大学とも協力しながら、感染予防の対策を講じるなど、試験実施に万全を期してまいります。

同時に、これまで大学入試センターでは入学者選抜方法の改善に資する調査・研究を進めてきましたが、それらの成果や課題を整理しつつ、大学入学共通テストの円滑な実施に反映していく所存です。

また、全国の大学入学者選抜に関わる研究者や事務系職員の研究交流と情報交換の場である全国大学入学者選抜研究連絡協議会を通じて、我が国の入学者選抜方法の改善に向けた取り組みを一層強化します。

大学入試センターは、関連機関等と広く意見交換し、常に現状を正しく分析し、評価し、改善するとともに、それらの成果を積極的に情報発信することによって、今後ともより良い試験の実施に向けて役職員一同努力してまいります。

令和2年8月

# 大学入試センターの概要

Outline of the National Center for University Entrance Examinations

## 大学入試センターの目的

大学入試センターは、大学に入学を志願する者に対し大学が共同して実施する試験に関する業務等を行うことにより、大学の入学者の選抜の改善を図り、もって大学及び高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）における教育の振興に資することを目的としています。

### Aim of the NCUEE

The NCUEE aims to improve the university admission selection process and thus contribute to the advancement of university and high school education (including the latter courses of secondary schools and high school courses of special needs education schools) by working with universities to provide testing services for university applicants.

## 第四期中期目標期間（平成 28～令和 2 年度）における計画

### ① 大学入試センター試験及び大学入学共通テスト

大学に入学を志願する者の高等学校の段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的として大学が共同して実施する大学入試センター試験及び大学入学共通テストに関し、問題作成、試験の実施、答案の採点・成績提供及びその他一括して処理することが適当な業務を滞りなく確実に実施します。

### ② 大学の入学者選抜方法の改善に関する調査研究

我が国の大学入学者選抜方法の改善について調査研究を行う中核的機関として、大学入試センターが主体となり、各大学や高等学校と交流及び協力並びに文部科学省との連携等を行い調査研究を進めます。

- センター試験及び共通テストに関する調査研究
- 大学入学者選抜の課題に対応した実践的な調査研究
- 共通テストに関する調査研究

## Plans for the Fourth Medium-Term Goal Period (FY 2016–FY 2020)

### ① The National Center Test

The NCUEE will implement smooth and appropriate measures to ensure that test development, testing procedures, scoring, score notifications, and other operations that are considered appropriate to be processed collectively for the National Center Test, which are offered in collaboration with universities throughout the country to assess basic academic achievement at the high school level for university applicants, are performed and processed in a timely fashion.

### ② Research on the Improvement of University Applicant Selection Methods

As a major force in research on the improvement of university admission selection methods in Japan, the NCUEE will take the initiative to engage and cooperate with universities and high schools, as well as work with the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT) on relevant research projects.

- Research on the Center Test and the Common Test
- Practical study that addresses issues pertaining to university admission selection
- Research on the Common Test

## Contents

理事長ごあいさつ ..... 1

大学入試センターの概要 ..... 2

### 大学入学共通テストの概要

大学入学共通テストを利用した 入試の仕組み	3
大学入学共通テストの果たす役割など	4
「大学入学共通テスト」の 実施等に向けた取組	5
年間スケジュール	7
令和 3 年度大学入学者選抜実施日程	8
令和 3 年度大学入学者選抜に係る 大学入学共通テストの出題教科・科目等	9
受験上の配慮	10

### 大学の入学者選抜方法の改善に関する調査研究

研究開発部	11
入学者選抜研究に関する調査室	12
シンポジウム／全国大学入学者選抜研究連絡 協議会／アドミッションリーダー研修	13
組織・運営等	14

### 資料

大学入試センターのあゆみ	16
大学入試センターデータ	18
令和 2 年度大学入試センター試験 統計データ	19
令和 3 年度大学入学共通テスト 利用大学	21
令和 3 年度大学入学共通テスト 利用専門職大学	24
令和 3 年度大学入学共通テスト 利用短期大学	24

# 大学入学共通テストは 各大学が大学入試センターと協力して共同で実施します。 各大学の多様な選抜方法の推進役となっています。

**The Common Test for University Admissions is carried out by each university in collaboration with the National Center for University Entrance Exams (NCUEE).**

**The Common Test for University Admissions is the driving force behind the diversification of university admission selection methods.**

大学入学共通テストは、大学に入学を志願する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的とするものであり、各大学が、それぞれの判断と創意工夫に基づき適切に用いることにより、大学教育を受けるにふさわしい能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定することに資するものです。

The Common Test for University Admissions primarily aims to measure basic academic achievement of applicants to universities at the high school level. National, local public and private universities use the test scores by applying their own criteria and using a multifaceted approach to judge the ability, motivation and aptitude of the examinees to receive higher education.

## 大学入学共通テストを利用した入試の仕組み

University Admissions System Combined with the common Test for University Admissions

### 大学入学共通テストの運営

大学入学共通テストは、この試験を利用する国、公立、私立の各大学が大学入試センターと協力して同一の期日に同一の試験問題により、共同して実施します。

### Administration of the Common Test for University Admissions

The Common Test for University Admissions is conducted at various sites throughout the country on the same days and with the same test items, by the NCUEE in cooperation with participating universities including national, local public and private universities.

#### ●大学入試センターの役割

- 試験問題の作成、印刷、輸送
- 受験案内、実施マニュアルなどの作成
- 出願の受付、試験場の指定、受験票の交付
- 答案の採点、集計
- 試験成績などの各大学への提供
- 試験成績の本人通知

#### Roles of NCUEE

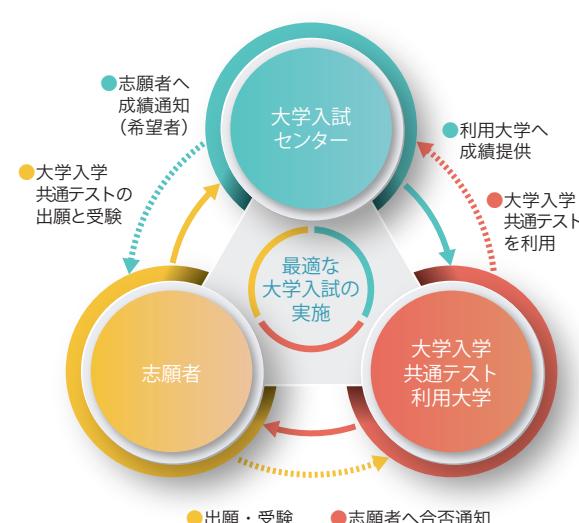
- Test development, printing and delivery of test papers
- Preparation of an examination guidebook for applicants and a manual for administrators
- Receipt of applications, appointment of test sites, and issue of admission tickets for the examination
- Scoring and aggregation of the test results
- Provision of the test results to the universities
- Notification of individual test scores to the examinees

#### ●利用大学の役割

- 大学入学共通テストの利用教科・科目及び各大学ごとの学力検査などの予告
- 試験問題作成に携わる者の派遣
- 試験場の設定、試験監督者などの選出
- 志願者への受験案内の配付
- 試験問題の保管・管理
- 試験の実施、答案の整理・返送、試験成績の請求

#### Roles of Participating Universities

- Announcing the subject areas and subjects to be adopted from the Common Test for University Admissions and the examinations prepared by the universities themselves
- Providing test developers
- Providing test sites and examiners on the test day
- Distributing the examination guidebook to applicants
- Archiving and managing test questions
- Implementation of the examination, management of the test processing (collecting and sending test booklets and mark cards), and requests for test scores



■ 検定料 3 教科以上受験 18,000 円  
2 教科以下受験 12,000 円

■ 成績通知手数料 出願時 800 円  
(成績通知を希望する場合、出願時に検定料と併せて払込)

#### ■ 出願方法

- (1) 高等学校又は中等教育学校等卒業見込者は、在学している学校経由
- (2) 高等学校又は中等教育学校卒業者等は、直接郵送

#### ■ 試験場

- (1) 高等学校又は中等教育学校卒業見込者は、出願時に在学している学校が所在する試験地区内の試験場
- (2) 高等学校又は中等教育学校卒業者等は、志願票に記入された現住所の試験地区内の試験場

#### Test Fees

For 3 subjects or more : 18,000 yen  
For 2 subjects or less : 12,000 yen  
800 yen to receive Test Score Notification  
(Those who wish to receive notification of their examination results are required to pay an additional fee at the time of application.)

#### Application Procedures

- Students expecting to graduate from high school can apply through their schools.
- Applicants who have graduated from high school will send their application forms directly to the NCUEE.

#### Examination Sites

- Students expecting to graduate from high school will take the exam at the appointed site within the area where their school is located.
- Applicants who have graduated from high school will take the exam at the appointed site within their residential area.

## 大学入学共通テストの果たす役割など

University Admissions System Combined with the Common Test for University Admissions

大学入試センター試験は、昭和 54 年度から平成元年度まで実施された国公立大学を対象とした共通第 1 次学力試験に代えて、平成 2 年度から国公私立大学を対象として実施してきました。

令和 3 年度大学入学者選抜からは、これまでの大学入試センター試験に代わり、大学入学共通テストを実施することが大学入学共通テスト実施大綱（令和元年 6 月 4 日文部科学省高等教育部長通知 令和 2 年 1 月 29 日一部改正）により定めされました。

### 1 大学教育の基礎力となる知識・技能や思考力、判断力、表現力等を問う問題作成

平成 21 年告示高等学校学習指導要領において育成することを目指す資質・能力を踏まえ、知識の理解の質を問う問題や、思考力、判断力、表現力等を発揮して解くことが求められる問題を重視した問題作成を行います。

**Develop the test to evaluate examinees' fundamental abilities for higher education, including their knowledge, skills, and abilities to think, judge and express themselves**

Based on the qualities and abilities identified as areas to develop in the senior high school curriculum guidelines announced in 2009, the test will be developed to evaluate how well examinees understand the knowledge as well as to have them use their abilities to think, judge and express themselves to solve problems.

### 3 国公私立大学及び公私立短期大学等を通じた入試改革

国公私立大学・短期大学等の利用数は、令和 3 年度入試では、867 大学・短期大学であり（令和 2 年 3 月 31 日現在）、利用した大学・短期大学等からも好評を得ています。

**Promote admission systems reform for universities (national, public and private), junior colleges (public and private), etc.**

The number of universities, junior colleges, etc. (national, public and private) using the Test amounted to 867 for the 2021 school year (as of March 31, 2020). The Test is highly rated by these institutions.

### 大学入学共通テスト利用のメリット

大学入学共通テストを利用することにより、新しい層の学生の開拓や、全国へのアピール、さらに面接などに重点を置くことができるなど、様々なメリットがあります。センター試験の利用大学からは次のような好評を得ており、引き続き入試改革に貢献していきます。

- 今まで実施が難しかった小論文や面接を導入する余裕ができた。
- 受験者が全国的に広がり、受験者数も従来より増加した。
- 大学の PR に役立ち、イメージアップが図れた。
- 全科目に平均的な学力を有するオールラウンド型の生徒が受験するなど、従来とは異なった層の学生を開拓することができた。
- 大学独自の試験のみで選抜を行うよりも、広範囲の教科・科目から選択することで広い視野から受験者の適性の評価が行えるようになった。
- 同一大学・学部の受験チャンスが 1 回増えたことが受験者に好評であった。

### 2 各大学が実施する試験との適切な組合せによる大学入試の個性化・多様化

大学入学共通テストを利用してすることで、小論文、面接等を実施する大学や学校推薦型選抜、帰国生徒選抜・社会人選抜を実施する大学が増えています。このように、大学入学共通テストは大学入試の個性化・多様化に貢献しています。

**Promote individuality and diversification of the admissions systems by universities, through integration of the Common Test for University Admissions and respective university examinations**

By using the Common Test for University Admissions, an increasing number of universities now conduct essay tests and interviews, select students based on recommendations from high schools, and conduct special entrance examinations for students who have received education outside Japan and adults. The Common Test for University Admissions therefore contributes to the diversification and individuality of universities in their applicant selection methods.

### 4 アラカルト方式による各大学に適した利用

大学入学共通テストでは、利用教科・科目を各大学が自由に指定できるアラカルト方式により、各大学がその大学・学部に必要な教科・科目を指定することができます。

**Appropriate usage at each university by an "a la carte" method**

The Common Test for University Admissions employs an "a la carte" optional method, allowing universities to specify the subject areas and subjects to be used for their admissions procedures.

### 各大学での利用方法の例

- 基礎的な学力を幅広く評価するため、大学入学共通テストの出題教科・科目を総合的に活用。
- 一般選抜の募集人員の一部について、大学入学共通テストの特定の教科・科目を選択。
- 教科・科目に幅を持たせ、受験者が得意なものを選択させる。
- 調査書と大学入学共通テストで第 1 次の選抜を行い、その合格者について面接試験を実施。
- 工学部において、大学入学共通テストの数学・外国語を選択。大学が行う試験は理科のみを実施。
- 募集人員の一部について、大学入学共通テストと大学が行う試験のうち、高得点の方を合否の判定に使用。
- 学校推薦型選抜について、大学入学共通テストの国語・外国語のみを用い、大学が行う試験として面接を実施。
- 大学入学共通テストで必要とする成績水準を明示した上で、大学入学共通テストの成績がその水準に達している者は大学が行う試験に進ませ、大学入学共通テストの成績は合算せずに大学が行う試験の成績のみで合否を判定。
- 大学の自主的な判断に基づき、過年度の成績を当該年度の入学者選抜に使用。

## 「大学入学共通テスト」の実施等に向けた取組

大学入試センターでは、平成29年7月に文部科学省が公表した「大学入学共通テスト実施方針」に基づき、「大学入学共通テスト」(以下「共通テスト」という。)の問題作成や実施に向けた準備を行ってきました。平成29年11月及び平成30年2月には、全国の高校・中等教育学校にご協力をいただきて試行調査(プレテスト)(以下「試行調査」という。)を実施し、問題作成の方針等を決定していくために必要となるデータの分析・検証を行い公表しました。平成30年6月には「『大学入学共通テスト』における問題作成の方向性等と本年11月に実施する試行調査(プレテスト)の趣旨について」を公表し、平成30年11月に、全国の大学を会場として2回目の試行調査を実施しました。令和元年6月には、文部科学省が策定・公表した「実施大綱」を受けて、令和3年度大学入学共通テストの出題教科・科目の出題方法及び問題作成方針を公表しました。令和2年1月には、文部科学省において見直された「実施大綱(一部改正)」に基づき、令和3年度大学入学共通テストの出題教科・科目の出題方法及び問題作成方針(一部変更)を公表し、令和2年6月に「令和3年度大学入学共通テスト実施要項」を公表しました。

### Efforts toward Administration of the Common Test for University Admissions

Based on the "Administration Policy of the Common Test for University Admissions" announced by MEXT in July 2017, the NCUEE has made preparations to develop test questions for the Common Test for University Admissions (the "Common Test") as well as to ensure proper administration of the Test. In November 2017 and February 2018, we conducted a pre-test with the cooperation of senior high schools and secondary schools across the country. We published the results after analyzing and examining data necessary to determine the policy on test development.

In June 2018, we announced the "Direction of Test Development in the Common Test for University Admissions and Aims of the Pre-Test to be Conducted in November 2018." The second pre-test was conducted at universities across the country in November 2018.

In June 2019, following the "Outline of Administration" developed and announced by MEXT, we announced the question formats of subject areas and subjects as well as the policy on test development for the 2021 Common Test for University Admissions.

In January 2020, based on the "Outline of Administration (partially amended)" reviewed by MEXT, we announced the question formats of subject areas and subjects as well as the policy on test development (partially revised) for the 2021 Common Test for University Admissions. In June 2020, we also announced the "Administration Guidelines for the 2021 Common Test for University Admissions."

### 『大学入学共通テスト』における問題作成の方向性等

#### 1 問題作成の方向性

- 大学入試センター試験における問題評価・改善の蓄積を生かしつつ、共通テストで問いたい力を明確にした問題作成
- 高校教育の成果として身に付けた、大学教育の基礎力となる知識・技能や思考力、判断力、表現力を問う問題作成
- 「どのように学ぶか」を踏まえた問題の場面設定

#### The Common Test for University Admissions: Direction of Test Development and Other Issues

##### 1 Direction of Test Development

- Develop the test to clearly evaluate the abilities that the Common Test targets for evaluation while leveraging the accumulated experience in evaluation and improvement of test items through the National Center Test
- Develop the test to evaluate fundamental abilities for higher education that have been acquired by examinees as a result of high school education, including their knowledge, skills, as well as abilities to think, judge and express themselves
- Set the scenes of questions while taking "how to learn" into account

## 2 大学入学共通テストと大学入試センター試験の主な相違点

### 2 Main Differences between the Common Test for University Admissions and the National Center Test

区分 Category	大学入学共通テスト Common Test for University Admissions	大学入試センター試験 National Center Test
試験時間、配点 Time Frame (Scores)	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 数学①: <u>70 分</u>, 100 点</li> <li><input type="radio"/> 英語【リーディング】: <u>80 分</u>, <u>100 点</u> 他の外国語科目【筆記】: <u>80 分</u>, <u>200 点</u></li> <li><input type="radio"/> 英語【リスニング】: <u>30 分</u>, <u>100 点</u></li> <li><input type="radio"/> Mathematics 1: <u>70 min.</u> (100)</li> <li><input type="radio"/> English [Reading]: <u>80 min.</u> (100) Other foreign languages [Written]: <u>80 min.</u> (200)</li> <li><input type="radio"/> English [Listening]: <u>30 min.</u> (100)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 数学①: <u>60 分</u>, 100 点</li> <li><input type="radio"/> 外国語【筆記】: <u>80 分</u>, <u>200 点</u></li> <li><input type="radio"/> 英語【リスニング】: <u>30 分</u>, <u>50 点</u></li> <li><input type="radio"/> Mathematics 1: <u>60 min.</u> (100)</li> <li><input type="radio"/> Foreign Languages [Written]: <u>80 min.</u> (200)</li> <li><input type="radio"/> English [Listening]: <u>30 min.</u> (50)</li> </ul>
成績提供内容 Test results to be provided	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 個人別の科目別得点、その合計点及び<u>科目別の 9 段階の段階表示</u>を提供</li> <li><input type="radio"/> Each examinee's scores by subject, total score, and results by subject based on the nine-point grading scale</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 個人別の科目別得点及びその合計点を提供</li> <li><input type="radio"/> Each examinee's scores by subject and total score</li> </ul>
理科②の出題方法 Question format for Science 2	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 「物理」「化学」「生物」「地学」の選択問題の設定の取り止め</li> <li><input type="radio"/> For Physics, Chemistry, Biology and Earth Science, discontinue the use of question sets from which examinees can choose</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 「物理」「化学」「生物」「地学」の一部に選択問題を配置</li> <li><input type="radio"/> For Physics, Chemistry, Biology and Earth Science, provide some question sets from which examinees can choose</li> </ul>
英語の出題方法 Question format for English	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 英語【筆記】の名称を英語【リーディング】に変更</li> <li><input type="radio"/> 発音、アクセント、語句整序を単独で問う問題は出題しない</li> <li><input type="radio"/> アメリカ英語に加えて、場面設定によってイギリス英語を使用する</li> <li><input type="radio"/> Change the name from English [Written] to English [Reading]</li> <li><input type="radio"/> Do not include independent questions on pronunciation, accents or word order</li> <li><input type="radio"/> In addition to American English, also use British English depending on the scene setting</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 英語【筆記】として、発音、アクセント、語句整序の問題も出題</li> <li><input type="radio"/> Include some questions on pronunciation, accents and word order as part of English [Written]</li> </ul>
英語【リスニング】の問題音声 English recording played during English [Listening]	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 英語の音声を 2 回流す問題と 1 回流す問題を出題</li> <li><input type="radio"/> Played once for some items and twice for others</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input type="radio"/> 全設問 2 回読み</li> <li><input type="radio"/> Played twice for all items</li> </ul>

大学入学共通テストと大学入試センター試験の相違点を下線付きで表示  
Differences between the Common Test for University Admissions and the National Center Test are underlined

### 英語四技能の評価や記述式問題の出題を含めた大学入試のあり方について

令和 3 年度大学入学者選抜から導入が予定されていた、英語民間試験の活用のための「大学入試成績提供システム」については、令和元年 11 月 1 日に文部科学大臣から導入を延期することが発表されました。

また、同じく導入予定であった国語及び数学の記述式問題については、同年 12 月 17 日に文部科学大臣から導入を見送ることが発表されました。

大学入試センターでは、今後、文部科学省における英語四技能の評価や記述式問題の出題を含めた大学入試のあり方についての決定を踏まえ、適切に対処する予定です。

### The Direction of University Entrance Examinations, Including the Evaluation of the Four Skills of English and the Administration of Open-Ended Questions

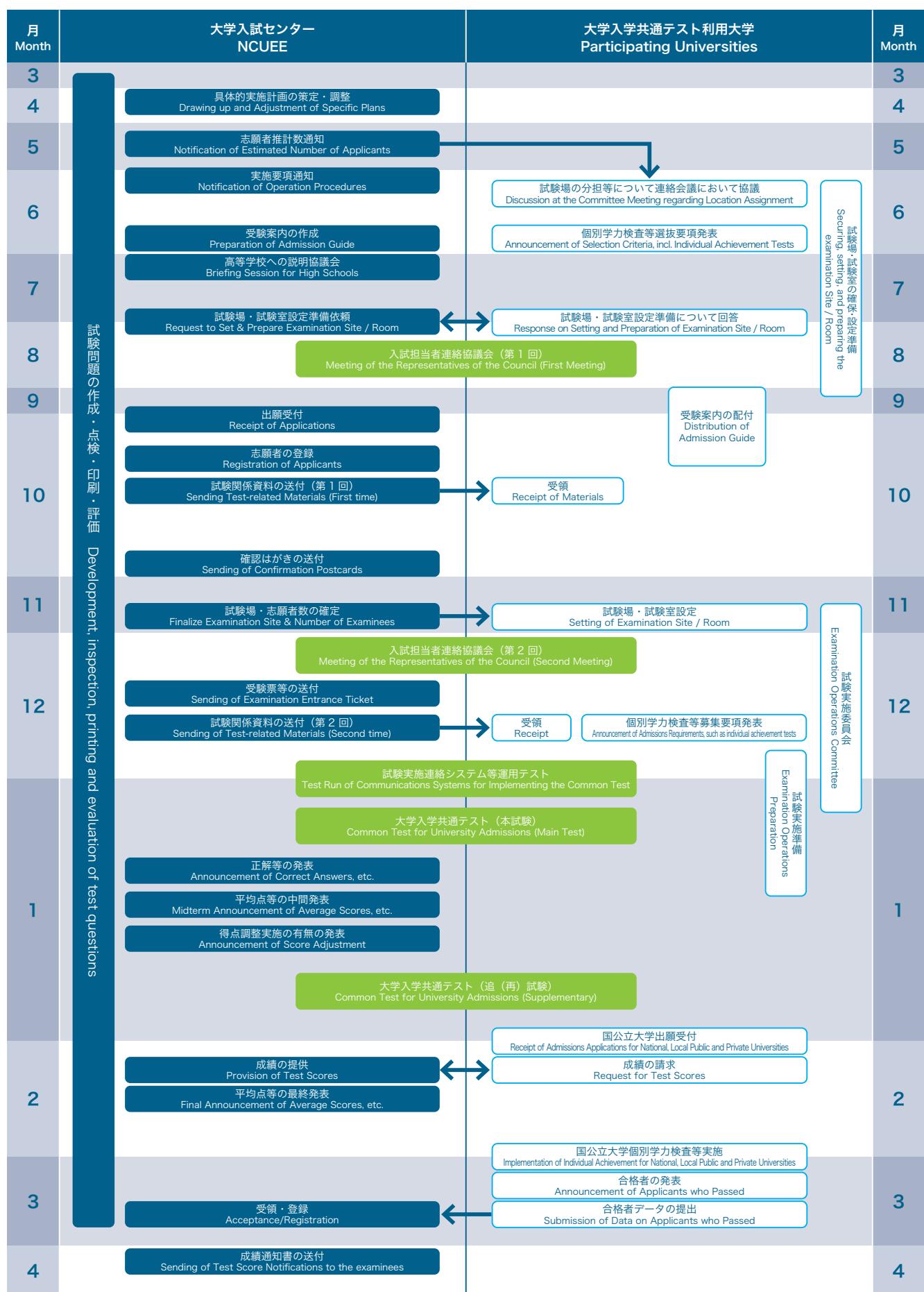
The system to provide English Test results for university entrance examinations was scheduled to be introduced to the university admission selections from the 2021 school year in order to utilize private-sector English proficiency tests. However, the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT) announced its postponement on November 1, 2019.

Likewise, the Minister announced the postponement of the planned introduction of open-ended questions for the Japanese language and mathematics on December 17 of the same year.

The NCUEE will take appropriate measures based on the decisions of the MEXT on the direction of university entrance examinations, including how to assess the four skills of English and whether to utilize open-ended questions or not.

## 年間スケジュール

Annual schedule



※令和2年度に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部スケジュールが変更されています。

## 令和3年度大学入学者選抜実施日程

令和2年6月	実施要項を発表
□ 7月31日(金)まで	各国公私立大学が個別学力検査等の選抜要項を発表
□ 8月3日(月)～9月25日(金)	受験上の配慮の出願前申請受付
□ 9月1日(火)から	受験案内を配付
□ 9月28日(月)～10月8日(木)	出願受付 (成績通知希望受付)
□ 10月下旬まで	志願者に確認はがきを送付
□ 12月15日(火)まで	各国公私立大学が個別学力検査等の募集要項を発表
□ 12月中旬まで	志願者に受験票等を送付
令和3年1月16日(土)・17日(日)	大学入学共通テストを実施
□ 1月16日(土)・17日(日)	正解等を発表
□ 1月20日(水)【予定】	平均点等の中間発表
□ 1月22日(金)【予定】	得点調整実施の有無の発表
□ 1月25日(月)～2月5日(金)	各国公立大学の出願受付
1月30日(土)・31日(日)	大学入学共通テストを実施
□ 2月3日(水)【予定】	平均点等の中間発表
□ 2月4日(木)【予定】	得点調整の有無の発表
□ 2月8日(月)から	成績の各大学への提供を開始
□ 2月13日(土)・14日(日)	特例追試験を実施
□ 2月18日(木)【予定】	平均点等の最終発表
□ 2月18日(木)	特例追試験に係る成績の各大学への提供開始
□ 2月25日(木)から	国公立大学前期日程の試験を実施
□ 3月8日(月)以降	公立大学中期日程の試験を実施
□ 3月12日(金)以降	国公立大学後期日程の試験を実施
□ 4月1日(木)以降	成績通知希望者に成績通知書を送付

- (注) 1 国公立大学の実施日程は、上記日程と一部異なる場合があります。
- 2 私立大学・私立専門職大学・公私立短期大学は、出願期日、試験日とも各大学が設定しています。
- 3 令和3年1月30日(土)・31日(日)実施の大学入学共通テストは、令和3年3月に卒業(修了)見込みの者のうち、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う学業の遅れのため当該日程で受験することが適当であると在学する学校長に認められた者及び1月16日、17日に実施する試験の追試験を受験する者を対象とする。
- 4 上記の日程は令和2年8月1日現在

## 令和3年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの出題教科・科目等

Subject Areas and Subjects of the Common Test for University Admissions for the 2021 school year

項目 Date	出題教科(グループ)・科目 <sup>(注1)</sup> Subject Area and Subject	時間・配点 Time Frame (Scores)	出題方法等	科目選択の方法等 Remarks
令和3年1月16日(土)～1月30日(土) Jan. 16 (Sat.)～Jan. 30 (Sat.), 2021	<b>地理歴史</b> 「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」 <b>Geography and History</b> World History A World History B Japanese History A Japanese History B Geography A Geography B <b>公民</b> 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」 <b>Civics</b> Contemporary Society Ethics Politics and Economics "Ethics, Politics, and Economics" <b>国語</b> <sup>(注4)</sup> 「国語」 <b>Japanese Language</b> Japanese Language	2科目受験 <sup>(注2)</sup> 9:30～11:40 (うち解答時間 120 分) (200 点)  Two subjects 9:30-11:40 (Answer time: 120 min.) (200)	1科目受験 10:40～11:40 (100 点)  One subject 10:40-11:40 (100)	<p>「倫理、政治・経済」は、「倫理」と「政治・経済」を総合した出題範囲とする。</p> <p>Select up to two from the ten subjects to answer. Examinees may not choose two subjects containing the same name.</p>
令和3年1月16日(土)～1月30日(土) Jan. 16 (Sat.)～Jan. 30 (Sat.), 2021	<b>外国语</b> <sup>(注5)</sup> 「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」 <b>Foreign Languages</b> English German French Chinese Korean	「英語」【リーディング】 15:10～16:30 (100 点)  「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」【筆記】 15:10～16:30 (200 点)  English (Reading) 15:10-16:30(100)  German, French, Chinese and Korean 15:10-16:30 (200)	「英語」は、「コミュニケーション英語I」に加えて「コミュニケーション英語II」及び「英語表現I」を出題範囲とする。	<p>左記出題科目の 5 科目のうちから 1 科目を選択し、解答する。</p> <p>ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。</p> <p>Select one from the five subjects to answer.</p>
令和3年1月17日(日)～1月31日(日) Jan. 17 (Sun.)～Jan. 31 (Sun.), 2021	<b>理科①</b> <sup>(注6)</sup> 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」 <b>Science ①</b> Basic Physics Basic Chemistry Basic Biology Basic Earth Science <b>数学①</b> 「数学I」「数学I・数学A」 <b>Mathematics ①</b> Mathematics I Mathematics I and A	9:30～10:30 (100 点)  9:30-10:30(100)		<p>左記出題科目の 4 科目のうちから 2 科目を選択し、解答する。</p> <p>なお、受験する科目の選択方法は出願時に申し出ること。</p> <p>Select two from the four subjects to answer.</p>
令和3年1月17日(日)～1月31日(日) Jan. 17 (Sun.)～Jan. 31 (Sun.), 2021	<b>数学②</b> 「数学II」「数学III」「数学II・数学B」「簿記・会計」*「情報関係基礎」* <b>Mathematics ②</b> Mathematics II Mathematics II and B Bookkeeping and Accounting Basics in Information Processing	11:20～12:30 (100 点)  11:20-12:30(100)	<p>「数学I・数学A」は、「数学I」と「数学A」を総合した出題範囲とする。ただし、次に記す「数学A」の 3 項目の内容のうち、2 項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。(場合の数と確率、整数の性質、図形の性質)</p>	<p>左記出題科目の 2 科目のうちから 1 科目を選択し、解答する。</p> <p>Select one from the two subjects to answer.</p>
令和3年1月17日(日)～1月31日(日) Jan. 17 (Sun.)～Jan. 31 (Sun.), 2021	<b>理科②</b> 「物理」「化学」「生物」「地学」 <b>Science ②</b> Advanced Physics Advanced Chemistry Advanced Biology Advanced Earth Science	13:50～14:50 (100 点)  13:50-14:50 (100)	<p>「数学II・数学B」は、「数学II」と「数学B」を総合した出題範囲とする。ただし、次に記す「数学B」の 3 項目の内容のうち、2 項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。(数列・ベクトル・確率分布と統計的な推測)</p> <p>「簿記・会計」は、「簿記」及び「財務会計I」を総合した出題範囲とし、「財務会計I」については、株式会社の会計の基礎的事項を含め、「財務会計の基礎」を出題範囲とする。</p> <p>「情報関係基礎」は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の 8 教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。</p>	<p>左記出題科目の 4 科目のうちから 1 科目を選択し、解答する。</p> <p>ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申し出ること。</p> <p>Select one from the four subjects to answer.</p>
令和3年1月17日(日)～1月31日(日) Jan. 17 (Sun.)～Jan. 31 (Sun.), 2021	<b>理科①</b> 「物理」「化学」「生物」「地学」 <b>Science ①</b> Advanced Physics Advanced Chemistry Advanced Biology Advanced Earth Science	2科目受験 <sup>(注2)</sup> 15:40～17:50 (うち解答時間 120 分) (200 点)  Two subjects 15:40-17:50 (Answer time: 120 min.) (200)	1科目受験 16:50～17:50 (100 点)  One subject 16:50-17:50 (100)	<p>左記出題科目の 4 科目のうちから最大 2 科目を選択し、解答する。</p> <p>なお、受験する科目の選択方法は出願時に申し出ること。</p> <p>Select up to two from the four subjects to answer.</p>

(注1) 国語及び外国语(「英語」を除く。)は、各教科について 1 試験時間とし、地理歴史及び公民については、合わせて 1 試験時間とします。理科及び数学は、①及び②の出題教科のグループごとに、外国语「英語」は、リーディングとリスニングに試験時間を分けます。

(注2) 地理歴史及び公民並びに理科②の試験時間において 2 科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各 60 分間で解答を行いますが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は 130 分とします。

(注3) 「同一名称を含む科目の組合せ」とは、「世界史 A」と「世界史 B」、「日本史 A」と「日本史 B」、「地理 A」と「地理 B」、「倫理」と「倫理・政治・経済」及び「政治・経済」と「倫理・政治・経済」の組合せを指します。

(注4) 「国語」の出題分野別の配点は、近代以降の文章(2問 100 点)、古典(古文(1問 50 点)、漢文(1問 50 点))とします。

(注5) 「英語」を選択する受験者は、原則として、リーディングとリスニングの双方を解答します。リスニングは、音声問題を用い 30 分間で解答を行いますが、解答開始前に受験者に配付する IC プレイヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は 60 分とします。

(注6) 科目①については、必ず 2 科目を受験するものとし、1 科目のみの受験は認めません。

(注7) 科目については、出願時に下記のいずれかの選択方法を登録します。

A 理科①から 2 科目    B 理科②から 1 科目    C 理科①から 2 科目及び理科②から 1 科目    D 理科②から 2 科目

共通テストは、主として多肢選択による客観式の検査方式で出題し、解答はマーク方式によります。この試験は、センター試験における問題評価・改善の蓄積を生かしつつ、高等学校教育の成果として身に付けた、大学教育の基礎力となる知識・技能や思考力・判断力・表現力を問う問題を重視することとしております。

共通テストを利用する大学は、共通テストの出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその選択方法を定めています。入学志願者は、各大学の学生募集要項等により、受験をする教科・科目を確認の上、大学入学共通テストを受験することになります。令和3年度大学入学共通テストにおいては、6教科30科目が選択されます。

なお、外国語で「英語」を選択する受験者は、原則として、リーディングとリスニングの双方を解答することになります。リスニングでは、各自に配付されたICプレーヤーを操作して問題音声を聞き取り、解答します。

The Common Test for University Admissions consists mainly of objective items in a multiple choice answer format. Examinees mark their answers on an answer sheet in pencil. The Test intends to focus on questions that evaluate fundamental abilities for higher education that have been acquired by examinees as a result of high school education, including their knowledge, skills, as well as abilities to think, judge and express themselves, while leveraging the accumulated experience in evaluation and improvement of test items through the National Center Test.

Participating universities may specify the subject areas and subjects from within the Common Test for University Admissions to be administered to the applicants. Applicants confirm the subject areas and subjects that require testing as per the application guidebook published by the respective universities, and submit their applications accordingly. The Test in the 2021 school year will cover 30 subjects in 6 subject areas.

Examinees who select "English" as their foreign language on the Common Test for University Admissions will, as a general rule, take both reading and listening tests. For the listening test, examinees will operate an IC audio player that has been distributed to each person, listen to the Test audio and then mark their answers.

## 受験上の配慮

### Special Points of Consideration

大学入試センターでは、病気・負傷や障害等のために、共通テストにおいて受験上の配慮を希望する志願者に対し、申請に基づき、審査の上で許可された受験上の配慮を行います。実施に当たっては、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」の趣旨に鑑み、障害等の種類・程度に応じ、適切な配慮を行うとともに、志願者の個々の困難の程度に応じた柔軟な対応に努めています。

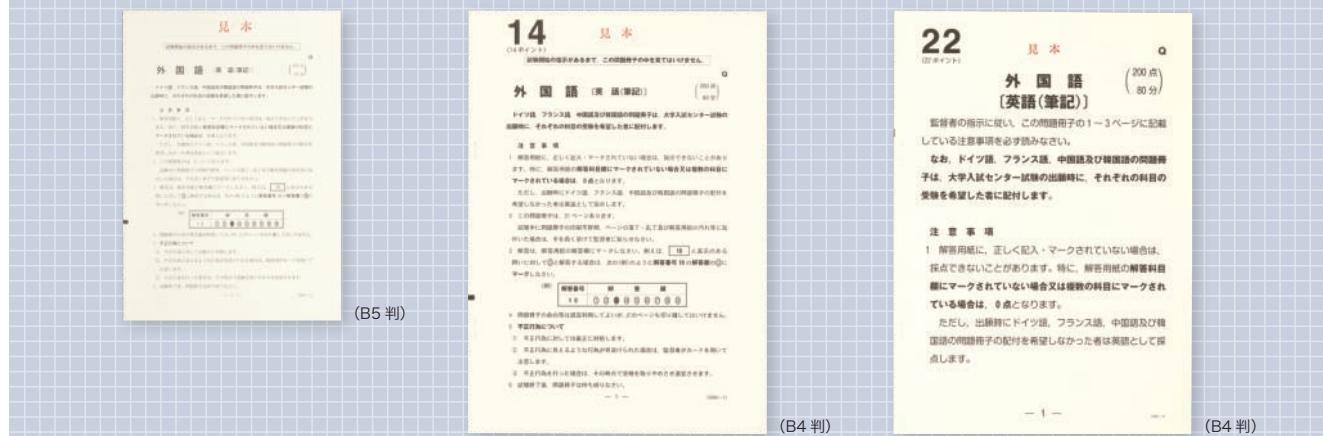
The NCUEE provides special consideration to applicants who request it for the Common Test for University Admissions due to illness or injury, subject to a review of their application. Upon conducting the Test, in view of the "Act for Eliminating Discrimination against Persons with Disabilities," the NCUEE provides consideration at a level that is appropriate to the type and degree of the disability involved, and strives to respond flexibly according to the degree of difficulty for each applicant.

### 主な配慮

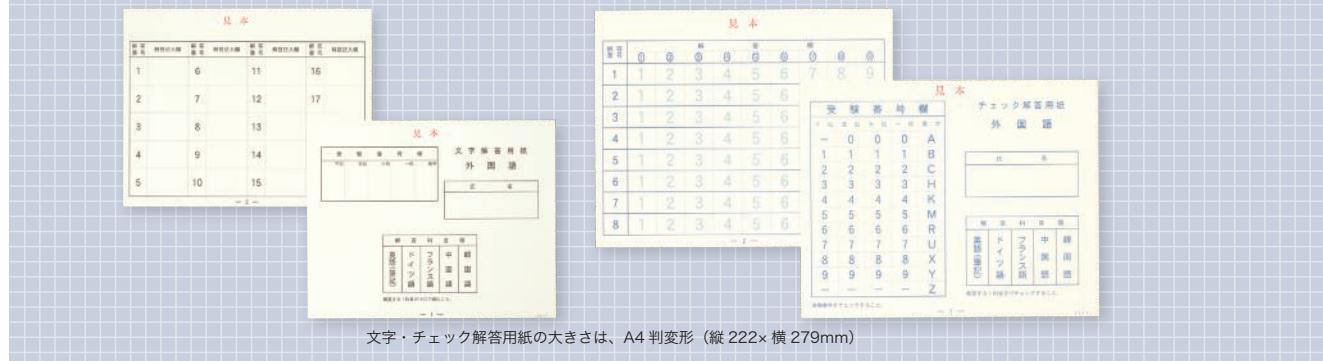
点字による出題・解答・拡大文字による出題(※1)、マーク方式によらない文字又はチェックによる解答(※2)、代筆による解答、試験時間の延長、座席を前列に指定、拡大鏡の持参使用、車椅子の持参使用、補聴器又は人工内耳の装用、手話通訳者の配置、介助者の配置、リスニングの免除、特定試験室の指定、パソコンの利用等

受験上の配慮案内や過去の受験上の配慮決定者数については、ホームページに掲載しています。

※1 センター試験における拡大文字問題冊子（写真左から、一般冊子・14ポイント冊子・22ポイント冊子）



※2 センター試験における文字解答用紙（写真左）及びチェック解答用紙（写真右）



## 研究開発部

### Research Division and Academic Activities

大学入試センター研究開発部は、大学入学のための共通試験の改善及び個別大学における入学者選抜方法の改善を目的とする多くの研究を行っています。センター試験はこれまで30年を越えて実施されてきましたが、その間に様々な改善が加えられてきました。研究開発部は、問題作成の方法、試験問題の分析・評価及びそれらのデータベース化などについて研究を行い、共通テストの実施・改善に貢献しています。また、共通テストは、大学に入学を志願する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的としていますが、個別大学における入学者選抜の有効な資料となることも求められています。このことから、研究開発部は、教科・科目によらない新しい試験の開発、試験得点の調整方法の検討、テスト理論に基づく試験開発、高大接続に関わる調査など、入学者選抜方法の改善に必要とされる重要な開発研究を集中的に行ってています。これらの研究が、より適切な入学者選抜方法の確立に寄与することが期待されています。

The NCUEE Research Division conducts a broad range of research designed to improve common examinations for university admissions and the admission methods used by individual universities. The National Center Test has been conducted for more than 30 years, during which it has undergone various revisions and improvements. The Research Division promotes these efforts by carrying out research in test development, analysis and evaluation of test/item properties, and storing these research findings into a database. Through these efforts, the Research Division contributes to the implementation and improvement of the Common Test for University Admissions. Although the main aim of the Test is to measure university applicants' basic academic achievement at the high school level, there are also calls for its use as a valuable resource for selecting applicants at individual universities. The Research Division thus concentrates on research and development in areas that play vital roles in improving admission selection methods, such as non-curriculum-based testing, test score adjustment methods, application of test theory, and articulation between high school and university. This research is anticipated to contribute to the establishment of more appropriate admissions.

### 研究部門・研究分野・研究課題

研究開発部は、試験基盤設計研究部門と試験評価解析研究部門の2部門からなり、その研究活動は研究開発部長及び各部門におかれた部門主任により統括されています。

### Research Departments, Fields of Research, and Research Topics

The Research Division consists of the Department of Test Foundations Design and the Department of Test Analysis and Evaluation.

Research activities in the Division are supervised by the Director of the Research Division and the Chief Researcher at each Department.

研究部門等 Departments and members	研究分野 Fields of research	令和2年度の主な研究課題 Research Topics
<b>研究開発部長</b> <b>Director of Research Division</b> 教授 山地 弘起 Professor YAMAJI Hiroki	教育心理 Educational Psychology	<b>センター試験及び共通テストに関する調査研究</b> ・本試験と追試験の同等性検討のためのモニター調査 ・センター試験及び共通テストの難易度の分析と得点調整に関する調査研究 ・その他共通テストの改善に関する調査研究 <b>Study on the Center Test and the Common Test</b> ・Study on the degree of equivalence between the Main Test and Make-Up Test ・Study on the level of difficulty and score adjustment in the Center Test and the Common Test ・Other studies on the improvement of the Common Test
<b>試験基盤設計研究部門</b> <b>Department of Test Foundations Design</b> 教授 植名久美子* Professor SHIINA Kumiko 教授 山村 滋 Professor YAMAMURA Shigeru 教授 櫻井 裕仁 Professor SAKURAI Hirohito 准教授 伊藤 圭 Associate Professor ITO Kei 准教授 南谷 和範 Associate Professor MINATANI Kazunori 准教授 荒井 清佳 Associate Professor ARAI Sayaka 助教 花井 渉 Assistant Professor HANAI Wataru	認知科学 Cognitive Science 教育行政 Educational Administration 統計学 Statistics 教育工学 Educational Technology 教育工学 Educational Technology 計量心理 Psychometrics 比較国際教育学 Comparative and International Education	<b>大学入学者選抜の課題に対応した実践的な調査研究</b> ・各大学の個別選抜において、多面的・総合的な評価による大学入学者選抜を支援するための調査研究 ・障害のある者等に配慮した入学者選抜に関する調査研究 <b>Practical study that addresses issues pertaining to university admissions</b> ・Study on support measures for individual universities' multifaceted and comprehensive evaluation in admissions ・Study on university admissions that provide due consideration to applicants with disabilities or disorders.
<b>試験評価解析研究部門</b> <b>Department of Test Analysis and Evaluation</b> 教授 石岡 恒憲* Professor ISHIOKA Tsunenori 教授 内田 照久 Professor UCHIDA Teruhisa 准教授 莊島宏二郎 Associate Professor SHOJIMA Kojiro 准教授 橋本 貴充 Associate Professor HASHIMOTO Takamitsu 助教 宮澤 芳光 Assistant Professor MIYAZAWA Yoshimitsu 助教 寺尾 尚大 Assistant Professor TERAO Takahiro	情報数理 Information and Mathematical Sciences 教育心理 Educational Psychology 心理統計 Psychometrics 心理統計 Psychological Statistics 教育工学 Educational Technology 教育心理 Educational Psychology	<b>共通テストの将来的課題に関する調査研究</b> ・コンピュータを用いた先端的な試験技術の利用についての調査研究 ・新高等学校学習指導要領に対応した試験実施のための出題教科・科目、モデル問題の検討 <b>Study on future challenges of the Common Test</b> ・Study on the use of leading-edge testing technologies with computers ・Examination of subject areas, subjects and model questions in order to administer a test that corresponds to the new senior high school Courses of Study

\*部⾨主任 Chief Researcher

(令和2年4月現在 As of April 2020)

### 調査研究の種類

令和2年度に研究開発部の教員が行う調査研究には、次のようなものがあります。

#### ●センター試験及び共通テストに関する調査研究

共通テストの改善方策等に関して調査研究を行い、出題内容や選抜方法に適切に反映します。特に前記の研究課題について、計画的に調査研究を行うとともに、可能なものから反映しています。

#### ●大学入学者選抜の課題に対応した実践的な調査研究

大学の入学者選抜方法の改善に資するため、前記の研究課題等に対応した研究体制を確立し、計画的に研究を推進しています。

#### ●共通テストの将来的課題に関する調査研究

共通テストに関する実施方針等を踏まえ、共通テストの将来的課題について、計画的に調査研究を行っています。

### Research Categories

Study and research conducted by the staff of the Research Division in the 2019 fiscal year include the following:

- **Study on the Center Test and the Common Test**

Studies measures to improve the Common Test and applies the results appropriately in the test content and selection method. In particular, conducts systematic studies of the research topics stated above, and applies those results where possible.

- **Practical study that addresses issues pertaining to university admissions**

Establishes a research system that addresses the research topics stated above and promotes systematic studies in order to contribute to the improvement of university admission methods.

- **Study on future challenges of the Common Test**

Conducts systematic studies on future challenges of the Common Test based on the administration policy of the Common Test and others.

### 研究成果の発信

研究開発部の教員による研究成果は、日本テスト学会誌、日本行動計量学会誌などの学会誌、「大学入試センター研究紀要」、全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会における研究発表論文等を収録して発行する「大学入試研究ジャーナル」などで見ることができます。

なお、「大学入試センター研究紀要」、「大学入試研究ジャーナル」の一部は、ホームページにも掲載しています。

- **大学入試センター研究紀要** (<https://www.dnc.ac.jp/research/kenyukaihatsu/kiyou.html>)

- **大学入試研究ジャーナル** (<https://www.dnc.ac.jp/research/nyukenkyou/kankoubutsu.html>)

### Dissemination of Research Findings

Research reports from the Research Division are available in academic journals of the Japan Association for Research on Testing, the Behaviormetric Society of Japan, etc.; in the NCUEE Research Bulletin; and in the Journal of University Admissions Research, which contains papers from the annual conference of the National Research Council for University Admissions.

Selections from the NCUEE Research Bulletin and the Journal of University Admissions Research are also available on the NCUEE website. (Available only in Japanese)

### 外部資金による主な研究活動

大学入試センターの調査研究の中には、科学研究費助成事業などの外部資金が交付され、他の高等教育研究機関の研究者と協力しながら実施されている研究があります。

令和2年度に実施される研究には、主に次のような研究があります。

- **科学研究費助成事業**

- |   |           |
|---|-----------|
| ● 基盤研究 B 「教師採点データに拠らない深層学習に基づく記述式自動採点システムの開発」     | (令和2～令和4) |
| ● 基盤研究 C 「多肢選択式非教科・科目型試験の妥当性と受験者集団の特徴抽出に関する研究」    | (令和2～令和4) |
| ● 基盤研究 C 「教育測定データに基づく発達的・社会的な配慮が必要な児童生徒への支援方法の設計」 | (令和2～令和5) |
| 他 8 件   |           |

- **JST 戦略的創造研究推進事業**

- |  |           |
|--|-----------|
| ● SDGs の達成に向けた共創的研究開発プログラム（シナリオ創出フェーズ）   |           |
| 「共創的支援を促進する視覚障害者のための3D造形物配信・出力エコシステムの構築」 | (令和元～令和3) |

### Main Research Activities Using External Funds

Research activities at NCUEE include those on such external funds as the Grants-in-Aid for Scientific Research, which are conducted in cooperation with researchers of other higher education institutions.

## 入学者選抜研究に関する調査室

Survey Office for University Admissions Research

高大接続改革の中で、大学入試改革についてもさまざまな議論が進められてきています。入試について考える上ではさまざまな論点があり、入試に関わる専門的な研究の知見に基づく検討が求められます。大学入試センターには研究開発部が置かれており、大学入学者選抜に関わる研究は恒常的に積み重ねられてきていますが、昨今の喫緊の政策的研究課題等について、迅速かつ柔軟に対応していく体制を整備するため、平成25年度より本調査室を設置しました。

Various discussions are being held on the reform of university entrance examinations within the broader reform of the high school and university articulation. Since there are numerous issues to consider regarding university entrance examinations, such discussions are required to base themselves on insight gained from specialized research on such examinations. While the NCUEE holds Research Division where studies on university admissions are constantly being carried out, the Survey Office was established in fiscal year 2013 in order to organize system that responds swiftly and flexibly to pressing issues such as recent policy-related issues.

## シンポジウム

### Symposiums

大学入試センターでは、大学入試に係る研究成果について社会に発信するため、毎年、シンポジウムを開催しています。令和元年度は入学者選抜研究に関する調査室が中心となり、下記のシンポジウムを開催しました。

The NCUEE hosts a symposium each year to widely share the results of research on university entrance exams.

#### テーマ：高大接続における特別選抜の意義と課題—広義の育成型入試に焦点を当てて—

開催日：令和元年9月19日（木）

場所：一橋大学一橋講堂

参加者：約200名

趣旨：大学入学者選抜において多面的・総合的評価をどのように行うかが課題となるなか、広い意味で「育成型」と呼ばれる入試形態に焦点を当て、聖学院大学、追手門学院大学、島根大学の事例をもとに今後の高大接続のあるべき姿をさらに追究しました。

詳細はホームページをご覧ください（<https://www.dnc.ac.jp/news/20190925-02.html>）

## 全国大学入学者選抜研究連絡協議会

National Research Council for University Admissions

### 1 概要

全国大学入学者選抜研究連絡協議会（入研協）は、大学入学者選抜の改善に関する調査及び研究の推進に資することを目的とし、全国の国公私立大学及び高等学校関係者等を参加対象として、入研協大会を毎年開催しています。入研協大会における講演会や研究会を通じ、関係者間の研究交流を一層推進し、我が国の大学入学者選抜の改善に寄与しています。

#### 1 Purpose

The National Research Council for University Admissions aims to contribute to the promotion of investigation and research related to the improvement of university admission methods. It hosts an annual conference for representatives from national, local public and private universities as well as representatives from high schools throughout the country. It promotes further research exchange among representatives through lectures and study sessions at the conference, thereby contributing to the improvement of university admission methods in Japan.

### 2 事業内容

- ① 大学間における研究協議のための全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会の開催
- ② 大会を通じた入学者選抜に係る共同研究
- ③ 上記活動に係る報告書等の編集「大学入試研究ジャーナル」および「大学入試研究の動向」

#### 2 Activities

- ① Hosting an annual conference of the National Research Council for University Admissions to facilitate scholarly discussions among universities
- ② Joint research on university admissions
- ③ Editing reports related to the activities indicated above
  - The Journal of University Admissions Research
  - Trends in University Admissions Research



令和元年度大会における会場内の様子

### 3 令和元年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会（実績）

令和元年5月23日～25日

関西学院大学で開催（関西学院大学と共に） 715名・243大学参加

※令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大等の状況を踏まえ、開催を中止しました。

## アドミッションリーダー研修

Admission Leader Seminar

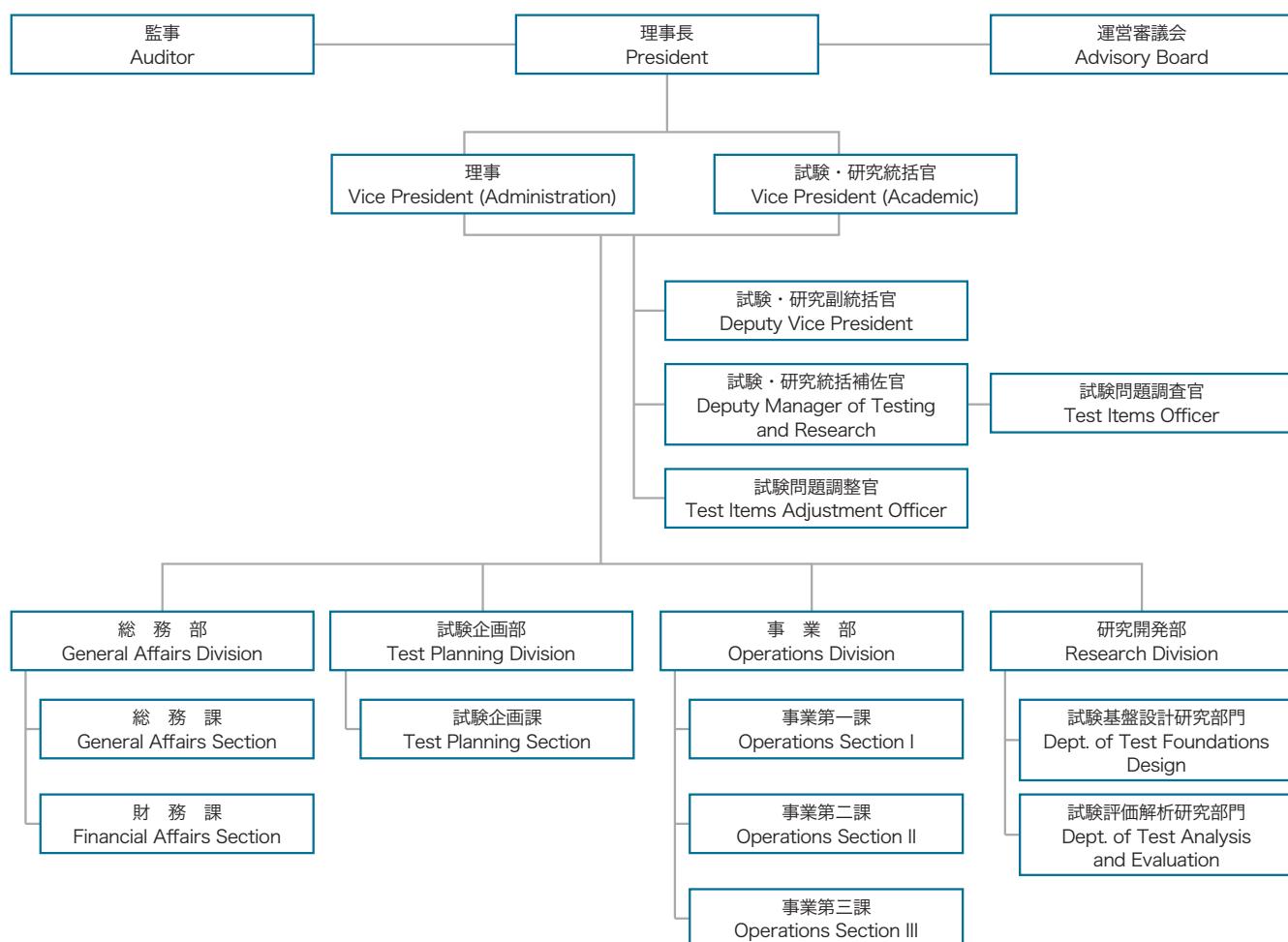
大学入試センターでは、長年に亘って大規模共通試験を作成・実施してきた経験を踏まえて、信頼される問題作成のノウハウを広く共有するため、平成30年度よりアドミッションリーダー研修を開催しています。令和元年度は下記のとおり2回開催しました。

Based on its extensive experience in preparing and conducting large-scale common tests, the NCUEE has organized admission leader seminar since the 2018 fiscal year, aiming to provide opportunities to widely share skills on how to prepare reliable questions.

	テーマ	開催日	参加者数
春期	入試問題の作成と評価	平成31年 4月19日（金）・20日（土）	44名（定員：40名）
夏期	入試問題の作成・分析と CBT 入門	令和元年 7月20日（土）	32名（定員：30名）

## 独立行政法人 大学入試センター 組織図

### Organization



役員等氏名	理事長 President	山本 廣基 YAMAMOTO Hiroki	試験・研究統括官 Vice President (Academic)	大津 起夫 OTSU Tatsuo
	理事 Vice President (Administration)	義本 博司 YOSHIMOTO Hiroshi	試験・研究副統括官 (研究開発部長) Deputy Vice President (Director of Research Division)	山地 弘起 YAMAJI Hiroki
	監事(常勤) Auditor (Full-time)	永代 達三 EITAI Tatsuzo		
	監事(非常勤) Auditor (Part-time)	大隈 晓子 OKUMA Akiko		

(令和2年4月1日現在 As of April 1, 2020)

## 各種委員会等

### 運営審議会

理事長の諮問に応じ、大学入試センターの事業計画その他重要事項について審議します。国公私立大学関係者、学識経験者及び高等学校関係者等で組織されています。

### 大学入学共通テスト企画委員会

大学入学共通テストの企画立案に関して、以下の主な事項の基本方針の策定及びその他の重要事項について調査審議します。国公私立大学関係者、学識経験者及び高等学校関係者等で組織されています。

- ・実施計画、出題教科・科目、出題範囲
- ・実施方法及び情報処理
- ・受験上の配慮
- ・問題作成
- ・CBT (Computer Based Testing) を活用した新たな試験実施方法

### 実施方法部会

大学入学共通テストの実施方法及び情報処理に関し、基本方針の策定、企画立案に関する事項を調査審議します。国公私立大学等の教員及び高等学校関係者等で組織されています。

### 配慮事項部会

大学入学共通テストにおける障害等のある入学志願者に対する受験上の配慮に関し、基本方針案の策定、企画立案に関する事項を調査審議します。国公私立大学の教員、特別支援学校関係者等で組織されています。

### 問題作成部会

大学入学共通テストの試験問題の作成に関する基本方針案の策定及び試験問題の作成等を行います。国公私立大学等の教員、学識経験者及び高等学校関係者で組織されています。

#### ●問題作成方針分科会

大学入学共通テストの試験問題の作成に関する各科目の基本方針案の策定と作問方針に照らした点検、難易度及び出題範囲に関する点検を行います。約 160 名の国公私立大学等の教員、学識経験者及び高等学校関係者で組織され、出題教科・科目ごとに計 21 の分科会が置かれています。

#### ●問題作成分科会

大学入学共通テストの試験問題の作成を行う委員会で、6 教科 30 科目の出題科目の試験問題を作成しています。約 460 名の国公私立大学等の教員及び学識経験者で組織され、国語、地理歴史（世界史、日本史、地理）、公民（現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」）、数学（数学 I、数学 II）、簿記・会計、情報関係基礎、理科（物理、化学、

生物、地学）、外国語（英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）の出題科目の問題作成分科会と障害のある受験者のための特別問題作成分科会の計 21 の問題作成分科会が置かれています。

### 問題点検第一部会

問題作成部会が作成した大学入学共通テストの試験問題について、構成、内容、解答及び用字用語等の点検、照合を行います。約 150 名の問題作成委員経験者である国公私立大学等の教員及び学識経験者で組織され、出題教科・科目ごとに計 19 の点検分科会が置かれています。

### 問題点検第二部会

問題作成部会が作成した大学入学共通テストの試験問題について、形式、表現及び各科目間の整合性、重複等を総合的に点検、照合を行います。国公私立大学等の教員及び学識経験者で組織されています。

### 新教育課程試験問題調査研究特別部会

平成 30 年 3 月告示高等学校学習指導要領に対応した令和 7 年度大学入学共通テスト以降の試験に関して、問題作成に係る基本方針案の策定に当たり、特に検討が必要な教科・科目についての調査研究を行います。国公私立大学等の教員及び高等学校関係者等で組織されています。

### 評価・分析委員会

大学入学共通テストの試験問題の評価及び分析を行います。国公私立大学等の教員及び高等学校関係者等で組織されています。

### 得点調整判定委員会

各年度ごとに大学入学共通テストの結果に関し、大学入学共通テストの状況を考慮するとともに、問題の難易差等を専門的に分析し、得点調整の要否を総合的に判定します。国公私立大学関係者で組織されています。

#### ●得点調整判定専門委員会

専門的な立場から大学入学共通テストの結果を分析・整理し、得点調整の要否の判定に必要な基礎資料を準備します。大学入試センターの教員及び学識経験者で組織されています。

### 全国大学入学者選抜研究連絡協議会企画委員会

国公私立大学を通じた入学者選抜方法の改善に関する調査研究を推進するため、協議会大会等の企画実施に係る具体的事項の検討を行います。国公私立大学の教員及び学識経験者で組織されています。

## 大学入試センターのあゆみ

### ●共通第1次学力試験実施期間

年 月	経 緯
昭和51年 5月(1976年)	・共通第1次学力試験に関する調査研究を推進するため、全国共同利用施設として国立大学入試改善調査施設を東京大学に設置
昭和52年 5月(1977年)	・大学入試センターが設置され（国立学校設置法の改正）、共通第1次学力試験の準備を開始 ・管理・事業部として総務課、事業課を、研究部として情報処理、評価、追跡の各研究部門を設置 ・初代所長に加藤陸奥雄（前東北大大学長）が就任
昭和53年 4月(1978年)	・研究部に試験方法研究部門、試験制度研究部門を新設 ・管理・事業部の1部2課を、管理部庶務課、会計課、事業部事業課、情報処理課の2部4課に組織改編
昭和54年 1月(1979年)	・第1回共通第1次学力試験を実施（1月13日、14日）
昭和57年 4月(1982年)	・第2代所長に小坂淳夫（前岡山大学長）が就任
昭和57年 6月(1982年)	・企画調整官（教授副所長）を設置
昭和58年 3月(1983年)	・新庁舎が竣工
昭和60年 4月(1985年)	・第3代所長に堯天義久（前神戸大学長）が就任
昭和61年 4月(1986年)	・管理部に企画調査室を設置
昭和62年 5月(1987年)	・研究部を研究開発部に名称変更し、追跡研究部門と評価研究部門を評価・追跡研究部門に統合するとともに、進学適性研究部門を新設
昭和63年 4月(1988年)	・第4代所長に有江幹男（前北海道大学長）が就任 ・副所長（教授及び事務）を設置（企画調整官（教授副所長）を廃止） ・事業部事業課を試験実施課と問題作成課に分離（事業部3課体制） ・研究開発部に特別試験研究部門、試験問題研究部門（客員部門）を新設（7部門体制）
昭和63年 5月(1988年)	・国立学校設置法の改正により、大学入試センターの所掌事務が変更され、大学入試センター試験の一括処理業務を担当する機関として位置付けられるとともに、新たに大学情報提供業務が付加
昭和63年10月(1988年)	・キャブテンシステムを利用してハートシステム（大学進学案内）の運用を開始
平成元年 5月(1989年)	・事業部の試験実施課を事業第一課に、問題作成課を事業第二課に名称変更

### ●大学入試センター試験以降

年 月	経 緯
平成2年 1月(1990年)	・第1回大学入試センター試験を実施（1月13日、14日）
平成2年 6月(1990年)	・管理部に進学情報課を設置（企画調査室を廃止）
平成4年 4月(1992年)	・第5代所長に高橋良平（前九州大学長）が就任
平成4年 6月(1992年)	・大学入試センター開設15周年記念行事を開催
平成8年 4月(1996年)	・第6代所長に廣重力（前北海道大学長）が就任
平成11年 4月(1999年)	・第7代所長に丸山工作（前千葉大学長）が就任 ・研究開発部に入試政策研究部門を新設（8部門体制）
平成12年 4月(2000年)	・研究開発部に問題設計基盤研究部門を新設（9部門体制）

### ●独立行政法人になってから

年 月	経 緯
<b>第1期(平成13年～17年)</b>	
平成13年 4月(2001年)	・独立行政法人大学入試センター設立 ・初代理事長に丸山工作（前大学入試センター所長）が就任 ・第1期中期目標・中期計画期間開始 ・管理部の進学情報課を情報課、事業部の情報処理課を事業第三課に名称変更 ・研究開発部を組織改編し、試験臨床研究部門、試験環境研究部門、試験作成支援研究部門、試験問題研究部門（客員研究部門）の4部門を設置 ・ハートシステムをインターネット利用に更新

平成14年 4月(2002年)	・管理部の庶務課を総務課に名称変更し、総務課に企画室を設置
平成15年 4月(2003年)	・適性試験企画調整官を設置
平成15年 8月(2003年)	・第1回法科大学院適性試験を実施(8月31日)
平成16年 1月(2004年)	・第2代理事長に荒川正昭(前新潟大学長)が就任
平成16年 4月(2004年)	・管理部に適性試験課、研究開発部に適性試験研究部門、事業第一課に試験企画室を設置
平成16年 7月(2004年)	・監査・評価室設置
平成17年 4月(2005年)	・管理部に情報システム開発室を設置

#### 第2期(平成18年～22年)

平成18年 4月(2006年)	・第2期中期目標・中期計画期間開始 ・管理部の会計課を財務課に名称変更 ・研究開発部を組織改編し、試験基盤設計研究部門、試験評価解析研究部門、試験問題研究部門(客員研究部門)の3部門を設置 ・情報統括責任者(CIO)の下に業務・システム最適化推進室を設置(情報システム開発室を廃止)
平成18年 5月(2006年)	・第1回全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会を開催
平成19年 4月(2007年)	・第3代理事長に吉本高志(前東北大學長)が就任 ・管理部を総務企画部に名称変更し、総務企画部に業務・システム最適化推進室を移管
平成21年 4月(2009年)	・試験・研究副統括官を設置
平成21年10月(2009年)	・大学入試センター入学者選抜共同研究機構(仮称)創設準備室を設置
平成22年 4月(2010年)	・大学入試センター入学者選抜研究機構を設置(大学入試センター入学者選抜共同研究機構(仮称)創設準備室を廃止)
平成22年 7月(2010年)	・法科大学院適性試験の終了に伴い、適性試験企画調整官及び適性試験課を廃止
平成23年 3月(2011年)	・ハートシステム廃止

#### 第3期(平成23年～27年)

平成23年 4月(2011年)	・第3期中期目標・中期計画期間開始 ・総務企画部情報課、総務課企画室を廃止、総務課に主幹を設置
平成23年 5月(2011年)	・KICE(韓国教育課程評価院)と協定を締結
平成24年 3月(2012年)	・研究開発部試験問題研究部門廃止
平成25年 3月(2013年)	・大学入試センター入学者選抜研究機構を廃止
平成25年 4月(2013年)	・第4代理事長に山本廣基(元島根大学長、前熊本大学監事)が就任 ・入学者選抜研究に関する調査室を設置

#### 第4期(平成28年～)

平成28年 4月(2016年)	・第4期中期目標・中期計画期間開始
平成28年 6月(2016年)	・新テスト実施企画本部(実施方法部門、問題作成・採点基準部門、実施体制検証部門、実施技術部門)を設置
平成29年 4月(2017年)	・新テスト実施企画本部を廃止し、新テスト実施企画部(実施方法第一グループ、実施方法第二グループ、英語四技能試験グループ、財務企画グループ、作問第一グループ、作問第二グループ)を設置 ・入試研究推進課を設置 ・審議役、企画調整役を設置 ・総務課に情報セキュリティ対策室を設置
平成30年 4月(2018年)	・新テスト実施企画部に情報システムグループを設置
平成30年 9月(2018年)	・試験・研究統括補佐官を設置
平成31年 4月(2019年)	・新テスト実施企画部にCBTグループを設置
令和2年 4月(2020年)	・新テスト実施企画部及び入試研究推進課を廃止 ・試験企画部(試験企画課)を設置

## 大学入試センターデータ

NCUEE Data

### ● 役職員数 Number of Staff

役員 Executive Officers			試験・研究統括官 Vice President (Academic)	試験・研究副統括官 Deputy Vice President	総務部・試験企画部・ 事業部 General Affairs Div., Test Planning Div. Operations Div.,	研究開発部 Research Division	合計 Total	
理事長 President	理事 Vice President (Administration)	監事 Auditor			事務職員・技術職員 Administrative Staff / Technical Staff	教授・准教授・助教 Professor / Associate Professor / Assistant Professor		
1	1	1 (1)	1	1	1 ※	107 <9>	14	125 <9>(1)

(注1) &lt;&gt; は特定有期雇用で外数で示す

(令和2年4月1日現在 As of April 1, 2020)

(注2) ( ) は非常勤で外数で示す

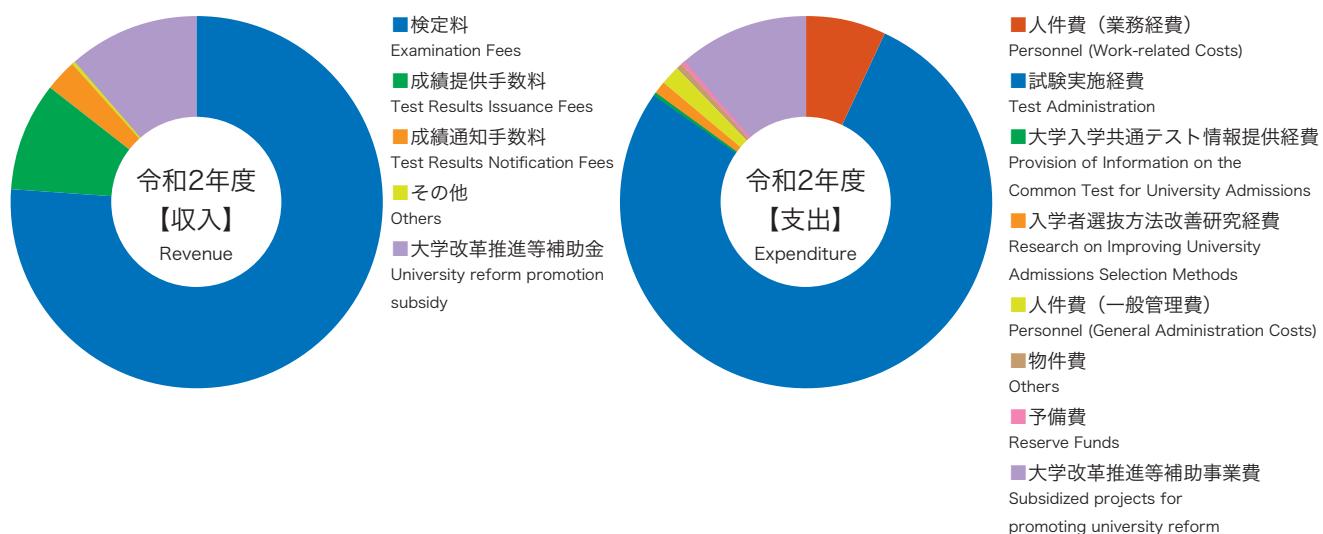
(注3) ※研究開発部長と兼務

Note1: Numbers in angle brackets &lt;&gt; indicate specified fixed-term employees.

Note2: The number in parentheses ( ) indicates part-time staff.

Note3: Deputy Vice President concurrently serves as Director of Research Division.

### ● 予算（令和2年度） Budget for the 2020 Fiscal Year



収入 Revenue Breakdown	
検定料 Examination Fees	9,586
成績提供手数料 Test Results Issuance Fees	1,168
成績通知手数料 Test Results Notification Fees	357
その他 Others	12
大学改革推進等補助金 University reform promotion subsidy	1,433
合計 Total	12,556

(単位：百万円 million yen)

支出 Projected Expenditure Breakdown		
業務経費 Work-related Costs		10,838
人件費 Personnel		895
試験実施経費 Test Administration		9,792
大学入学共通テスト情報提供経費 Provision of Information on the Common Test for University Admissions		14
入学者選抜方法改善研究経費 Research on Improving University Admissions Selection Methods		137
一般管理費 General Administration Costs		255
人件費 Personnel		185
物件費 Others		70
予備費 Reserve Funds		30
大学改革推進等補助事業費 Subsidized projects for promoting university reform		1,433
合計 Total		12,556

(単位：百万円 million yen)

(注) 「(単位：百万円)」の数値は、百万円未満を四捨五入しているため計が一致しない場合がある。

Note: The sum of the individual budget items in the tables above (shown in million yen) may not equal the relevant total amounts due to rounding

### ● 施設 Facilities

施設名 Facility Name	土地 Site Area	建物（延面積）Total Floor Area
大学入試センター本館等 NCUEE main building, etc.	16,275m <sup>2</sup>	15,035m <sup>2</sup>

## 令和2年度大学入試センター試験統計データ

### ●志願者数、受験者数及び受験率 Number of Applicants, Number of Examinees and Test Participation Rate

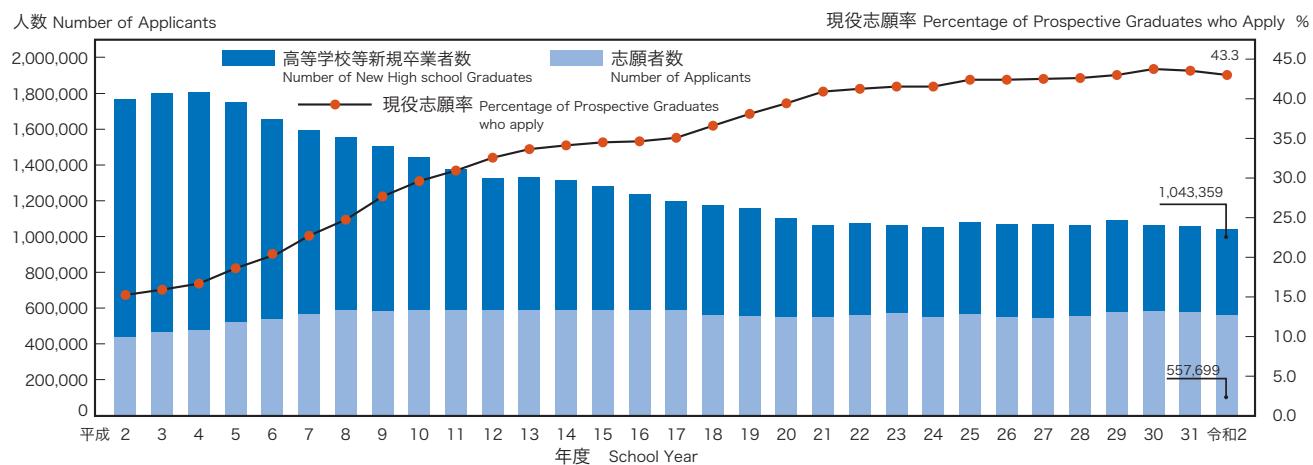
( ) 内は前年度 Data on the previous school year is shown in parentheses.

志願者数 Number of Applicants	受験者数 Number of Examinees	受験率 Test Participation Rate
557,699人 (576,830人)	527,072人 (546,198人)	94.51% (94.69%)

(注) 受験率 : (受験者数 / 志願者数) × 100

### ●志願者数及び現役志願率の推移

#### Transitions in Number of Applicants and Percentage of Prospective Graduates who Apply



### ●出願資格別志願者数

( ) 内は前年度

区分	志願者数	比率	対前年度増減
高等学校等卒業見込者	452,235人 (464,950人)	81.1% (80.6%)	12,715人 2.7%減
高等学校等卒業者	100,376人 (106,682人)	18.0% (18.5%)	6,306人 5.9%減
高等専門学校第3学年修了者	195人 (233人)		
外国の学校(12年の課程)修了者	364人 (321人)		
在外教育施設(高等課程)修了者	89人 (106人)		
専修学校高等課程修了者等	48人 (60人)	0.9% (0.9%)	110人 2.1%減
文部科学大臣の指定した者	56人 (46人)		
高等学校卒業程度認定試験合格者等	4,319人 (4,403人)		
大学の個別入学資格審査により認定を受けた者	17人 (29人)		
合計	557,699人 (576,830人)	100.0% (100.0%)	19,131人 3.3%減

(注) 小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100にならない場合がある。

### ●現役志願率

( ) 内は前年度

高等学校等卒業見込者数	高等学校等卒業見込者志願者数	現役志願率
1,043,359人 (1,057,018人)	452,235人 (464,950人)	43.3% (44.0%)

### ●高等学校等卒業見込者・卒業者の学科別志願者数

( ) 内は前年度

区分	合計			男	女
普通科	508,106人	91.9% (526,182人)	92.0%	285,977人 (295,823人)	222,129人 (230,359人)
農業科	425人	0.1% (462人)	0.1%	265人 (276人)	160人 (186人)
工業科	2,232人	0.4% (2,279人)	0.4%	1,884人 (1,889人)	348人 (390人)
商業科	2,461人	0.4% (2,499人)	0.4%	1,354人 (1,367人)	1,107人 (1,132人)
理数科	9,507人	1.7% (9,914人)	1.7%	6,333人 (6,672人)	3,174人 (3,242人)
総合学科	10,794人	2.0% (11,214人)	2.0%	5,834人 (6,088人)	4,960人 (5,126人)
その他の学科	19,086人	3.5% (19,082人)	3.3%	8,814人 (8,716人)	10,272人 (10,366人)
合計	552,611人	100.0% (571,632人)	100.0%	310,461人 (320,831人)	242,150人 (250,801人)

(注) 小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100にならない場合がある。

## 大学入試センター試験及び大学入学共通テスト利用大学数の推移

試験年度	国立大学	公立大学	私立大学	計
平成 21	82 大学	74 大学	487 大学	643 大学
平成 22	82 大学	75 大学	494 大学	651 大学
平成 23	82 大学	79 大学	504 大学	665 大学
平成 24	82 大学	79 大学	513 大学	674 大学
平成 25	82 大学	81 大学	520 大学	683 大学
平成 26	82 大学	82 大学	521 大学	685 大学
平成 27	82 大学	84 大学	523 大学	689 大学
平成 28	82 大学	84 大学	527 大学	693 大学
平成 29	82 大学	86 大学	526 大学	694 大学
平成 30	82 大学	89 大学	526 大学	697 大学
平成 31	82 大学	90 大学	531 大学	703 大学
令和 2	82 大学	91 大学	533 大学	706 大学
令和 3	82 大学	91 大学	534 大学	707 大学

(注) 令和3年度については、令和2年3月31日現在の予定数。

# 大学入学共通テスト利用専門職大学数

試験年度	公立専門職大学	私立専門職大学	計
令和3	1 専門職大学	4 専門職大学	5 専門職大学

(注) 令和2年3月31日現在の予定数。

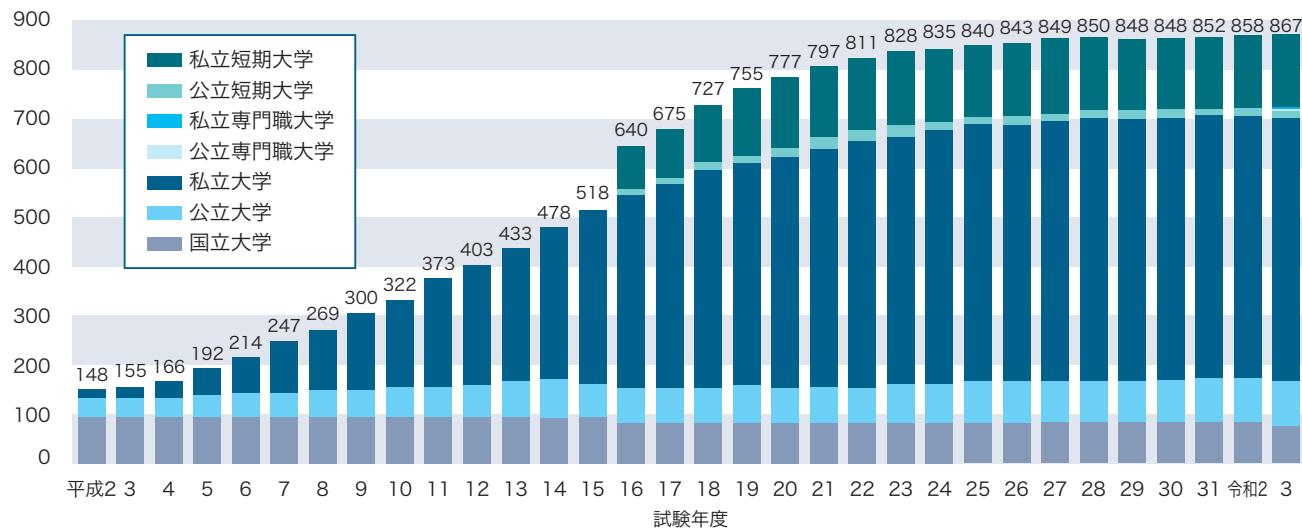
## 大学入試センター試験及び大学入学共通テスト利用短期大学数の推移

試験年度	公立短期大学	私立短期大学	計
平成 21	15 短期大学	139 短期大学	154 短期大学
平成 22	15 短期大学	145 短期大学	160 短期大学
平成 23	15 短期大学	148 短期大学	163 短期大学
平成 24	16 短期大学	145 短期大学	161 短期大学
平成 25	15 短期大学	142 短期大学	157 短期大学
平成 26	16 短期大学	142 短期大学	158 短期大学
平成 27	16 短期大学	144 短期大学	160 短期大学
平成 28	15 短期大学	142 短期大学	157 短期大学
平成 29	15 短期大学	139 短期大学	154 短期大学
平成 30	14 短期大学	137 短期大学	151 短期大学
平成 31	13 短期大学	136 短期大学	149 短期大学
令和 2	13 短期大学	139 短期大学	152 短期大学
令和 3	13 短期大学	142 短期大学	155 短期大学

(注) 令和3年度については、令和2年3月31日現在の予定数。

#### ●大学入試センター試験及び大学入学共通テスト利用大学・専門職大学・短期大学数

大学·短期大学数



## 令和3年度大学入学共通テスト利用大学

(令和2年3月31日現在)

(注)大学入学共通テストを利用する大学、専門職大学、短期大学によっては、学部・学科・専攻等により利用しない場合もあるので、各大学、専門職大学、短期大学の募集要項などで確認してください。

■は令和3年度新規利用大学

■は令和3年度新規利用学部・学科がある大学

<b>■ 北海道</b>	八戸学院大学	<b>【私立】</b>	共愛学園前橋国際大学	秀明大学
<b>【国立】</b>	八戸工業大学	東北芸術工科大学	桐生大学	淑徳大学
旭川医科大学	弘前医療福祉大学	東北公益文科大学	群馬医療福祉大学	城西国際大学
小樽商科大学	弘前学院大学	東北文教大学	群馬パース大学	聖徳大学
帯広畜産大学			上武大学	清和大学
北見工業大学			高崎健康福祉大学	千葉科学大学
北海道大学	岩手大学	福島大学	高崎商科大学	千葉工業大学
北海道教育大学			東京福祉大学	千葉商科大学
室蘭工業大学	岩手県立大学	会津大学		中央学院大学
<b>【公立】</b>		福島県立医科大学		東京情報大学
釧路公立大学	岩手医科大学	【私立】	埼玉大学	了徳寺大学
公立千歳科学技術大学	富士大学	医療創生大学		麗澤大学
公立はこだて未来大学	盛岡大学	郡山女子大学		和洋女子大学
札幌医科大学		東日本国際大学	<b>【私立】</b>	<b>■ 東京都</b>
札幌市立大学			浦和大学	<b>【国立】</b>
名寄市立大学			埼玉医科大学	お茶の水女子大学
<b>【私立】</b>	<b>■ 宮城县</b>	<b>■ 茨城県</b>	埼玉学園大学	電気通信大学
旭川大学	東北大學	<b>【国立】</b>	埼玉工業大学	東京大学
札幌大学	宮城教育大学	茨城大学	十文字学園女子大学	東京医科歯科大学
札幌大谷大学 ■		筑波大学	城西大学	東京外国语大学
札幌学院大学	宮城大学	筑波技術大学	女子栄養大学	東京海洋大学
札幌国際大学			駿河台大学	東京学芸大学
札幌保健医療大学	石巻専修大学	茨城県立医療大学	聖学院大学 ■	東京芸術大学
星槎道都大学	尚絅学院大学		西武文理大学	東京工業大学
天使大学	仙台大学	茨城キリスト教大学	東京国際大学	東京農工大学
苦小牧駒澤大学	仙台白百合女子大学	つくば国際大学	東都大学	一橋大学
日本医療大学	東北大學	常磐大学	獨協大学	<b>【公立】</b>
日本赤十字北海道看護大学	東北学院大学	流通経済大学	日本医療科学大学	東京都立大学
函館大学	東北工業大学		日本工業大学	<b>【私立】</b>
藤女子大学	東北生活文化大学	<b>■ 栃木県</b>	日本保健医療大学	青山学院大学 ■
北翔大学	東北福祉大学	<b>【国立】</b>	日本薬科大学	亞細亞大学
北星学園大学	東北文化学園大学	宇都宮大学	人間総合科学大学	跡見学園女子大学
北海学園大学	宮城学院女子大学	<b>【私立】</b>	文教大学	桜美林大学
北海商科大学		足利大学	平成国際大学	大妻女子大学
北海道医療大学		宇都宮共和大学	武蔵野学院大学	嘉悦大学
北海道科学大学		国際医療福祉大学	明海大学	学習院大学 ■
北海道情報大学	秋田大学	作新学院大学	ものづくり大学	北里大学
北海道千歳リハビリテーション大学		獨協医科大学		共立女子大学
北海道文教大学	秋田県立大学	白鷗大学	<b>■ 千葉県</b>	杏林大学
酪農学園大学	秋田公立美術大学	文星芸術大学 ■	千葉大学	国立音楽大学
稚内北星学園大学	国際教養大学		<b>【公立】</b>	恵泉女学園大学
<b>■ 青森県</b>	<b>■ 秋田県</b>	<b>■ 群馬県</b>	千葉県立保健医療大学	工学院大学
<b>【国立】</b>	<b>【国立】</b>	<b>【国立】</b>		國學院大學
弘前大学	日本赤十字秋田看護大学	群馬大学	<b>【私立】</b>	国士館大学
<b>【公立】</b>	ノースアジア大学		植草学園大学	こども教育宝仙大学
青森県立保健大学		群馬県立女子大学	江戸川大学	駒澤大学
青森公立大学		高崎経済大学	開智国際大学	駒沢女子大学
<b>【私立】</b>	山形大学	前橋工科大学	川村学園女子大学	実践女子大学
青森大学		<b>【私立】</b>	神田外語大学	芝浦工業大学
青森中央学院大学	山形県立保健医療大学	育英大学	敬愛大学	順天堂大学
東北女子大学	山形県立米沢栄養大学	関東学園大学	国際武道大学	上智大学 ■

昭和大学	日本社会事業大学	■ 新潟県	福井工業大学	聖隸クリストファー大学
昭和女子大学	日本獣医生命科学大学	【国 立】		常葉大学
昭和薬科大学	日本女子大学	上越教育大学		浜松学院大学
女子美術大学	日本女子体育大学	長岡技術科学大学		
白梅学園大学	日本赤十字看護大学	新潟大学		
白百合女子大学	日本体育大学	【公 立】		
杉野服飾大学	日本文化大学	長岡造形大学		
成蹊大学	文化学園大学	新潟県立大学		
成城大学	文京学院大学	新潟県立看護大学		
清泉女子大学	法政大学	【私 立】		
聖路加国際大学	星薬科大学	敬和学園大学		
専修大学	武蔵大学	長岡大学		
創価大学	武蔵野大学	長岡崇徳大学		
大正大学	武蔵野音楽大学	新潟医療福祉大学		
大東文化大学	武蔵野美術大学	新潟経営大学		
高千穂大学	明治大学	新潟工科大学		
拓殖大学	明治学院大学	新潟国際情報大学		
多摩大学	明治薬科大学	新潟産業大学		
玉川大学	明星大学	新潟食料農業大学		
多摩美術大学	目白大学	新潟青陵大学		
中央大学	ヤマザキ動物看護大学	新潟薬科大学		
津田塾大学	立教大学	新潟リハビリテーション大学		
帝京大学	立正大学			
帝京科学大学	ルーテル学院大学	■ 富山県		
帝京平成大学	和光大学	【国 立】		
デジタルハリウッド大学	早稲田大学 ■	富山大学		
東海大学		【公 立】		
東京医科大学	■ 神奈川県	富山県立大学		
東京医療学院大学	【国 立】	【私 立】		
東京医療保健大学	横浜国立大学	高岡法科大学		
東京音楽大学	【公 立】	富山国際大学		
東京家政大学	神奈川県立保健福祉大学			
東京家政学院大学	横浜市立大学	■ 石川県		
東京経済大学	【私 立】	【国 立】		
東京工科大学	麻布大学	金沢大学		
東京工芸大学	神奈川大学	【公 立】		
東京歯科大学	神奈川工科大学	石川県立大学		
東京純心大学 ■	神奈川歯科大学	石川県立看護大学		
東京女子大学	鎌倉女子大学	金沢美術工芸大学		
東京女子体育大学	関東学院大学	公立小松大学		
東京聖栄大学	相模女子大学	【私 立】		
東京成徳大学	産業能率大学	金沢学院大学		
東京造形大学	松蔭大学	金沢工業大学		
東京電機大学	湘南医療大学	金沢星稜大学		
東京都市大学	湘南工科大学	金城大学		
東京農業大学	昭和音楽大学	北陸大学		
東京富士大学	鶴見大学	北陸学院大学		
東京未来大学	田園調布学園大学		■ 静岡県	
東京薬科大学	桐蔭横浜大学	■ 福井県	【国 立】	
東京理科大学	東洋英和女学院大学	【国 立】	静岡大学	
東邦大学	フェリス女学院大学	福井大学	浜松医科大学	
東洋大学	横浜商科大学	【公 立】	【公 立】	
東洋学園大学	横浜創英大学	敦賀市立看護大学	静岡県立大学	
二松学舎大学	横浜美術大学	福井県立大学	静岡文化芸術大学	
日本大学	横浜薬科大学	【私 立】	【私 立】	
日本医科大学		仁愛大学	静岡英和学院大学	
日本歯科大学		福井医療大学	静岡産業大学	
			静岡福祉大学	
			南山大学	
			日本赤十字豊田看護大学	
			日本福祉大学	
			人間環境大学	
			藤田医科大学	

名城大学	佛教大学	■ 兵庫県	【私 立】	安田女子大学
■ 三重県	平安女学院大学	【国 立】	和歌山信愛大学	■ 山口県
【国 立】	明治国際医療大学	神戸大学	【公 立】	【国 立】
三重大学	立命館大学	兵庫教育大学	鳥取大学	山口大学
【公 立】	龍谷大学	【公 立】	【公 立】	【公 立】
三重県立看護大学	■ 大阪府	神戸市外国語大学	公立鳥取環境大学	山陽小野田市立山口東京理科大学
【私 立】	【国 立】	神戸市看護大学	【私 立】	下関市立大学
皇學館大学	大阪大学	兵庫県立大学	鳥取看護大学	山口県立大学
鈴鹿大学	大阪教育大学	【私 立】	■ 島根県	【私 立】
鈴鹿医療科学大学	【公 立】	大手前大学	【国 立】	宇部フロンティア大学
四日市大学	大阪市立大学	関西看護医療大学	島根大学	至誠館大学
四日市看護医療大学	大阪府立大学	関西国際大学	【公 立】	東亜大学
■ 滋賀県	【私 立】	関西福祉大学	島根県立大学	徳山大学
【国 立】	藍野大学	関西学院大学	■ 岡山県	梅光学院大学
滋賀大学	追手門学院大学	甲南大学	【国 立】	山口学芸大学
滋賀医科大学	大阪医科大学	甲南女子大学	岡山大学	■ 徳島県
【公 立】	大阪大谷大学	神戸医療福祉大学	【公 立】	【国 立】
滋賀県立大学	大阪学院大学	神戸海星女子学院大学	岡山大学	徳島大学
【私 立】	大阪河崎リハビリテーション大学	神戸学院大学	【私 立】	鳴門教育大学
成安造形大学	大阪経済大学	神戸芸術工科大学	岡山県立大学	【私 立】
聖泉大学	大阪経済法科大学	神戸国際大学	新見公立大学	四国大学
長浜バイオ大学	大阪芸術大学	神戸松蔭女子学院大学	【私 立】	徳島文理大学
びわこ学院大学	大阪工業大学	神戸女子大学	岡山商科大学	■ 香川県
びわこ成蹊スポーツ大学	大阪産業大学	神戸親和女子大学	岡山理科大学	【国 立】
■ 京都府	大阪歯科大学	宝塚医療大学 ■	吉備国際大学	香川大学
【国 立】	大阪成蹊大学	姫路大学	倉敷芸術科学大学	【公 立】
京都大学	大阪総合保育大学	姫路獨協大学	くらしき作陽大学	香川県立保健医療大学
京都教育大学	大阪電気通信大学	兵庫大学	山陽学園大学	【私 立】
京都工芸繊維大学	大阪人間科学大学	兵庫医療大学	就実大学	四国学院大学
【公 立】	大阪保健医療大学	武庫川女子大学	中国学園大学	高松大学
京都市立芸術大学	大阪薬科大学	流通科学大学	ノートルダム清心女子大学	■ 愛媛県
京都府立大学	関西大学	■ 奈良県	美作大学	【国 立】
京都府立医科大学	関西医科大学	【国 立】	■ 広島県	愛媛大学
福知山公立大学	関西医療大学	奈良教育大学	【公 立】	【公 立】
【私 立】	関西外国语大学	奈良女子大学	広島大学	愛媛県立医療技術大学
大谷大学	関西福祉科学大学	【公 立】	【公 立】	【私 立】
京都外国语大学	近畿大学	奈良県立大学	尾道市立大学	聖カタリナ大学
京都華頂大学	四條畷学園大学	奈良県立医科大学	県立広島大学	松山大学
京都看護大学	四天王寺大学	奈良学園大学	広島市立大学	松山東雲女子大学
京都芸術大学	摂南大学	【私 立】	福山市立大学	■ 高知県
京都光華女子大学	千里金蘭大学	畿央大学	【私 立】	【国 立】
京都産業大学	相愛大学	帝塚山大学	日本赤十字広島看護大学	高知大学
京都女子大学	太成学院大学	天理大学	比治山大学	【公 立】
京都精華大学 ■	宝塚大学 ■	天理医療大学	広島経済大学	高知県立大学
京都先端科学大学	帝塚山学院大学	奈良大学	広島工業大学	高知工科大学
京都橘大学	常磐会学園大学	奈良学園大学	広島国際大学	【私 立】
京都ノートルダム女子大学	梅花女子大学	■ 和歌山県	広島修道大学	高知学園大学 ■
京都美術工芸大学	羽衣国際大学	【国 立】	広島女学院大学	■ 福岡県
京都薬科大学	阪南大学	和歌山大学	広島都市学園大学	【国 立】
嵯峨美術大学	東大阪大学	【公 立】	広島文化学園大学	九州大学
種智院大学	桃山学院大学	和歌山県立医科大学 ■	広島文教大学	九州工業大学
同志社大学	桃山学院教育大学	【公 立】	福山大学	
同志社女子大学	森ノ宮医療大学 ■	和歌山県立医科大学 ■	福山平成大学	
花園大学	大和大学 ■			

福岡教育大学	西日本工業大学	【私立】	■ 大分県	■ 鹿児島県
【公立】	日本経済大学	活水女子大学	【国立】	【国立】
北九州市立大学	日本赤十字九州国際看護大学	長崎ウエスレヤン大学	大分大学	鹿児島大学
九州歯科大学	福岡大学	長崎外国语大学	【公立】	鹿屋体育大学
福岡県立大学	福岡看護大学	長崎国際大学	大分県立看護科学大学	【私立】
福岡女子大学	福岡工業大学	長崎純心大学	日本文理大学	鹿児島国際大学
【私立】	福岡国際医療福祉大学	長崎総合科学大学	別府大学	鹿児島純心女子大学
九州栄養福祉大学	福岡歯科大学	【熊本県】	立命館アジア太平洋大学	志學館大学
九州共立大学	福岡女学院大学	【国立】	【宮崎県】	第一工業大学
九州国際大学	福岡女学院看護大学	熊本大学	【国立】	■ 沖縄県
九州産業大学	■ 佐賀県	【公立】	宮崎大学	【国立】
九州情報大学	【国立】	熊本県立大学	【公立】	琉球大学
九州女子大学	佐賀大学	【私立】	九州国際看護大学	【公立】
久留米大学	西九州大学	九州看護福祉大学	宮崎公立大学	沖縄県立看護大学
久留米工業大学	【公立】	九州ルーテル学院大学	熊本保健科学大学	沖縄県立芸術大学
産業医科大学	長崎大学	熊本学園大学	尚絅大学	名桜大学
純真学園大学	【公立】	熊本保健科学大学	崇城大学	【私立】
西南学院大学	長崎大学	【私立】	宮崎国際大学	沖縄大学
西南女学院大学	【公立】	尚絅大学	宮崎産業経営大学	
聖マリア学院大学	長崎県立大学			
第一薬科大学				
筑紫文学園大学				
中村学園大学				

## 令和3年度大学入学共通テスト利用専門職大学

(令和2年3月31日現在)

■ 新潟県	■ 静岡県	■ 滋賀県	■ 岡山県	■ 高知県
【私立】	【公立】	【私立】	【公立】	【私立】
開志専門職大学 ■	静岡県立農林環境専門職大学 ■	びわこリハビリテーション専門職大学 ■	岡山医療専門職大学 ■	高知リハビリテーション専門職大学 ■

## 令和3年度大学入学共通テスト利用短期大学

(令和2年3月31日現在)

■ 北海道	■ 岩手県	■ 山形県	■ 栃木県	■ 千葉県
【私立】	【公立】	【公立】	【私立】	【私立】
旭川大学短期大学部	岩手県立大学宮古短期大学部	山形県立米沢女子短期大学	宇都宮短期大学	聖徳大学短期大学部
蒂広大谷短期大学	岩手県立大学盛岡短期大学部	【私立】	宇都宮文星短期大学 ■	
國學院大學北海道短期大学部		東北文教大学短期大学部	國學院大學栃木短期大学	
札幌大谷大学短期大学部 ■				
札幌国際大学短期大学部				
札幌大学女子短期大学部	仙台赤門短期大学	■ 福島県	■ 群馬県	■ 東京都
北翔大学短期大学部	仙台青葉学院短期大学	【公立】	【公立】	【私立】
北星学園大学短期大学部	東北生活文化大学短期大学部	【私立】	群馬医療福祉大学短期大学部	愛国学園短期大学 ■
北海道武蔵女子短期大学		いわき短期大学	高崎商科大学短期大学部	大妻女子大学短期大学部
		郡山女子大学短期大学部	東京福祉大学短期大学部	共立女子短期大学
		桜の聖母短期大学 ■	新島学園短期大学	駒沢女子短期大学
■ 青森県	■ 秋田県	■ 茨城県	■ 埼玉県	実践女子大学短期大学部
【私立】	【私立】	【私立】	【私立】	女子栄養大学短期大学部
青森中央短期大学	秋田栄養短期大学	茨城県立常磐短期大学	城西短期大学	女子美術大学短期大学部
八戸学院大学短期大学部	日本赤十字秋田短期大学			白梅学園短期大学 ■
弘前医療福祉大学短期大学部				杉野服飾大学短期大学部

東京成徳短期大学	松本大学松商短期大学部	中国短期大学	■ 長崎県
東京立正短期大学	【私 立】	美作大学短期大学部	【私 立】
日本大学短期大学部	■ 岐阜県	■ 広島県	長崎短期大学
目白大学短期大学部	【公 立】	【私 立】	■ 熊本県
山野美容芸術短期大学	岐阜市立女子短期大学	華頂短期大学	【私 立】
■ 神奈川県	【私 立】	京都光華女子大学短期大学部	尚絅大学短期大学部
川崎市立看護短期大学	岐阜聖徳学園大学短期大学部	京都文教短期大学	■ 大分県
【私 立】	中部学院大学短期大学部	嵯峨美術短期大学	【公 立】
鎌倉女子大学短期大学部	東海学院大学短期大学部	龍谷大学短期大学部	大分県立芸術文化短期大学
相模女子大学短期大学部	■ 静岡県	■ 大阪府	【私 立】
昭和音楽大学短期大学部	【公 立】	【私 立】	大分短期大学
■ 新潟県	静岡県立大学短期大学部	大阪学院大学短期大学部	別府大学短期大学部
【私 立】	【私 立】	大阪芸術大学短期大学部	別府溝学園短期大学
新潟青陵大学短期大学部 ■	静岡英和学院大学短期大学部	大阪女学院短期大学	■ 宮崎県
日本歯科大学新潟短期大学	常葉大学短期大学部	大阪成蹊短期大学	【私 立】
明倫短期大学	■ 愛知県	関西外国语大学短期大学部	南九州短期大学
■ 富山県	【私 立】	関西女子短期大学	宮崎学園短期大学
富山短期大学	愛知医療学院短期大学	近畿大学短期大学部	■ 鹿児島県
富山福祉短期大学	愛知学院大学短期大学部	四天王寺大学短期大学部	【公 立】
■ 石川県	愛知学泉短期大学	■ 兵庫県	鹿児島県立短期大学
【私 立】	愛知工科大学自動車短期大学	【私 立】	【私 立】
金沢学院短期大学	愛知大学短期大学部	大手前短期大学	鹿児島純心女子短期大学
金沢星稜大学女子短期大学部	愛知みずほ短期大学	神戸女子短期大学	鹿児島女子短期大学
金城大学短期大学部	岡崎女子短期大学	神戸常盤大学短期大学部	
北陸学院大学短期大学部	至学館大学短期大学部	産業技術短期大学	
■ 福井県	修文大学短期大学部	園田学園女子大学短期大学部	
【私 立】	豊橋創造大学短期大学部	姫路日ノ本短期大学	
仁愛女子短期大学	名古屋経営短期大学 ■	武庫川女子大学短期大学部	
■ 山梨県	名古屋女子大学短期大学部	■ 和歌山県	
【公 立】	名古屋短期大学	【私 立】	
大月短期大学	名古屋文理大学短期大学部	和歌山信愛女子短期大学	
■ 長野県	■ 三重県	■ 島根県	
【私 立】	三重短期大学	【公 立】	
佐久大学信州短期大学部	鈴鹿大学短期大学部 ■	島根県立大学短期大学部 ■	
清泉女子学院短期大学	滋賀短期大学	■ 岡山県	
	びわこ学院大学短期大学部	【公 立】	
		倉敷市立短期大学	
		【私 立】	
		作陽短期大学	
		山陽学園短期大学	
		就実短期大学	
		■ 佐賀県	
		【私 立】	
		佐賀女子短期大学	
		西九州大学短期大学部	

## 所在地 Location



### 独立行政法人大学入試センター NATIONAL CENTER FOR UNIVERSITY ENTRANCE EXAMINATIONS

〒 153-8501 東京都目黒区駒場 2-19-23

2-19-23 Komaba, Meguro-ku, Tokyo, 153-8501 JAPAN

☎ 03-3468-3311 (代表)

ホームページアドレス <https://www.dnc.ac.jp/>